DIRETOR PRESIDENTE
RAUL M. TAKAKI

JORNALISTA RESPONSÁVEL
TAKAO MIYAGUI

ニッケイ新聞
NIKKEY SHIMBUN

Rua da Glória, 332 - CEP 01510-000 - São Paulo - SP – Tel. (11) 3340-6060 – www.nikkeyshimbun.com.br

国内 海外 引越の日通
通 11-3583-3882

ANO XXI – Nº 4982 | SÃO PAULO, SÁBADO, 21 DE ABRIL DE 2018 | R$ 4,00

米中貿易摩擦に懸念表明

麻生氏「市場の混乱招く」
G20財務相会議が開幕

【ワシントン共同＝森永健太郎】日米欧に中国などの新興国を加えた20カ国・地域（G20）財務相・中央銀行総裁会議が19日夜（日本時間20日朝）、米首都ワシントンで開幕した。出席した麻生太郎財務相は、米国の鉄鋼輸入制限が発端となった米中貿易摩擦を念頭に、報復措置の応酬は金融市場の混乱や世界経済の縮小を招くと懸念を表明。米国が重視する貿易赤字は「2国間の問題として語るべきではない」とけん制し、多国間の枠組みや各国の経済政策で解決するよう主張した。

記者団の質問に答える麻生財務相＝19日、ワシントン（共同）

会議は2日間の日程。保護主義の拡大阻止に向け関係国の対話を促した従来合意を共有し、シリア、北朝鮮情勢を注視して市場の動揺を抑えることに万全を期すことで一致する見通しだ。

G20は3月の前回会議で関係国の対話を促す声明をまとめたが、トランプ米政権による鉄鋼輸入制限に対抗して中国は米国の農産物に高関税を課すなど、制裁合戦が激化。「貿易戦争」の恐れも現実味を帯びている。

麻生氏は初日の討議後の記者会見で「自由で公正な貿易」を堅持するよう訴えたと明らかにし、黒田東彦日銀総裁も開幕前に「保護主義に走ることは世界経済の大きなリスクだ」と語った。他国からも米中対立の打開を望む声が相次いだとみられるが、G20声明が不公正な貿易相手国への対抗措置も認めているとして、米国は自国政策の正当性を主張しそうだ。

一方、世界経済の先行きではシリアを巡る米国とロシアの対立、北朝鮮非核化に関する米朝協議が不安要因。また、欧米の金融引き締めが加速すると新興国からの資金流出や企業業績の悪化も招きかねず、機動的な政策対応を続けることも改めて申し合わせる。

おれおれ詐欺、署長が逮捕
容疑者の被害者接触を目撃

【共同】千葉県警行徳署は19日、おれおれ詐欺で現金をだまし取ろうとしたとして詐欺未遂の疑いで、自称埼玉県春日部市備後東1の5の4、フリーター斎藤義生容疑者（22）を現行犯逮捕した。斎藤容疑者が現金を受け取ろうと被害者の千葉県市川市内の無職女性（78）に接触する様子を、同署の田中正人署長が偶然目撃、署員を呼んで逮捕した。

行徳署によると、署長は交番の視察後、私服で東京メトロ東西線行徳駅付近にいた際、駐車場で斎藤容疑者と女性がやりとりする様子を目撃。年齢差を不審に思って話し掛けると女性は「孫がお金に困っている」と説明、200万円を持参して渡そうとしていると分かった。

署長は斎藤容疑者に「おまえは何なんだ」と詰め寄られたが、「警察だ」と返すと、しどろもどろになり、署員を呼んだという。

逮捕容疑は仲間と共謀して18～19日、女性の孫をかたって電話をかけて「友達が現金を使い込んだ。俺も200万円を弁償しないといけない」などとうそを言い、現金を詐取しようとした疑い。

銃規制主張の高校生ら選出
米誌、影響力ある100人

【ニューヨーク共同】米誌タイムは19日、毎年恒例の「世界で最も影響力のある100人」を発表し、2月に銃乱射事件が起きた南部フロリダ州の高校の生徒で、銃規制強化を訴え続ける5人が選ばれた。日本からは安倍晋三首相とソフトバンクグループの孫正義会長兼社長が入った。

高校生5人についてはオバマ前大統領が紹介文を寄せ、生徒たちの訴えにより一部の小売店が銃を販売する顧客の年齢を引き上げるなど、成果を上げていると評価。「彼らは、米国はより良くなれると主張する力を持っている」とたたえた。

安倍首相はトランプ大統領や中国の習近平国家主席、北朝鮮の金正恩朝鮮労働党委員長とともに「指導者」部門で選ばれた。オーストラリアのターンブル首相が「自信と活力に満ちたリーダーシップで日本経済を生き返らせた」と紹介した。安倍首相は2014年にも選出された。

指導者部門では、トランプ政権を巡るロシア疑惑を捜査する米国のモラー特別検察官も入った。

孫氏は「巨匠」部門で選出。米配車大手ウーバー・テクノロジーズのコスロシャヒ最高経営責任者（CEO）が「孫氏は世界が向かう先を見つめ、そこへ急ぐことにこだわる」と紹介した。

100人はタイム誌が毎年、政治家や芸術家、経済人らから独自に選出する。

沖縄知事選へ陣営始動
翁長氏の判断焦点

【共同】秋に想定される沖縄県知事選に向け、翁長雄志知事を支持する勢力と、県政奪還を目指す自民党が動き始めた。米軍普天間飛行場（宜野湾市）の名護市辺野古移設を争点に、翁長氏に自民党候補が挑む構図とみられていたが、ここに来て翁長氏の健康問題が浮上。再選出馬するのかが大きな焦点だ。両陣営とも翁長氏の判断をにらみながらの対応となる。

翁長氏の任期満了は12月9日。前回同様に那覇市長選と同日選にする場合、投票日が日曜日なら11月11日となる。

翁長氏は今月10日、膵臓腫瘍を公表したが、再選出馬については対応を明らかにしなかった。検査入院を経て16日に登庁した際も「しっかり元気で頑張っている」と話すにとどめた。

翌17日には社民、共産といった県議会与党などが知事選に向けた「調整会議」を開催、翁長氏擁立の方針で一致した。

体調との関係について出席者の一人は「私は復帰できると思っている」と願望交じりに話した。

「政権と互角に戦える候補は他にいない」（県議）との意見が大勢で、翁長氏が再選を断念した場合の対応は考えられないのが実情のようだ。

立民の福山哲郎幹事長は党会合で「国会審議に入れる状況ではない。国会、国民をばかにするなと言いたい」と安倍政権を批判。民進党の那谷屋正義参院国対委員長は記者会見で、セクハラ疑惑を巡り「取るべき道は一つだ。居座らせるわけにはいかない」と述べ、麻生氏は辞任すべきだとの考えを重ねて示した。

菅義偉官房長官は会見で、野党による麻生氏の辞任要求に関し「財務省の信頼回復に努めてほしいとの思いに変わりない」と述べ、応じられないとした。

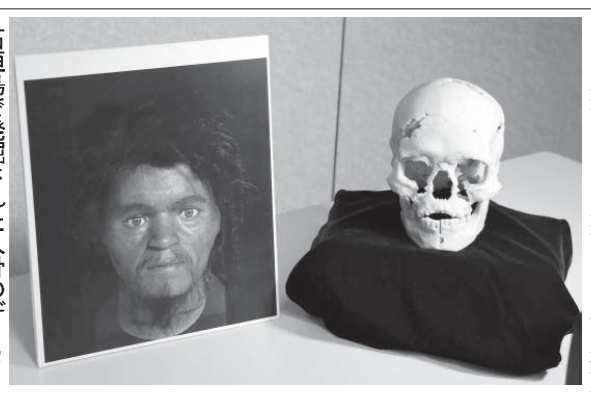
翁長氏の陣営には別の不安材料もある。辺野古移設に反対する政党や団体でつくる「オール沖縄会議」から4月、地元の小売り・建設大手「金秀グループ」と、ホテル事業を展開する「かりゆしグループ」が離脱した。移設の是非を問う県民投票を巡る考えの違いを理由に挙げるが、共産など革新勢力との対立が背景にあるとされる。知事派県議は「不協和音が広がっている。保守系企業が離れれば選挙戦に響くのは必至だ」と案じる。

自民党県連は5月中の候補決定に向け作業を急ぐ。県議や財界人らが3月31日に選考委員会を初めて開き、選考に際しては政権との協調を重視する方針を確認。4月8日に二階俊博幹事長を交えて意見交換した。

2月の名護市長選で自民党系候補が勝利した要因として、公明党との選挙協力や、振興策を訴えて基地問題の争点化を避けたことがあると分析。自民党県連幹部は「知事選も公明党の協力が得られるのが大前提だ」と強調する。

現時点で企業経営者や副知事経験者、医師ら10人弱の名前が浮上している。今後は、公明党の意向も踏まえながら絞り込む。自民党は翁長氏の進退を見極めつつ、早期に辞職した場合の前倒し知事選にも備え、選考を急ぐ構えだ。

「国内最古の顔」復元
日本と南方系の特徴持つ


石垣島で発掘された人骨のデータから復元された「国内最古の顔」の写真と頭蓋骨＝20日、沖縄県西原町（共同）

【共同】沖縄県立埋蔵文化財センター（西原町）は20日、全身骨格がほぼ残った国内最古の約2万7千年前とされる人骨の顔を最新技術で復元し、公開した。石垣島（石垣市）の「白保竿根田原洞穴遺跡」で見つかった旧石器時代の人骨で、同センターは「知ることのできる国内最古の顔」と説明している。

復元された顔は彫りが深く、目鼻や口が中心に集まり、額が広い。日本列島だけでなく、中国南部やベトナムなど南方系の人々の特徴も併せ持っているという。

復元作業に関わってきた土肥直美・元琉球大准教授（形質人類学）は同センターで取材に「どんな顔になるのか、わくわくした。（顔の特徴から）今の沖縄の人につながっている可能性がある」と話した。

全身人骨は成人男性とされ、推定身長約165センチ。同センターはCT（コンピューター断層撮影）などを使い、取得した頭の骨の形状データを3次元プリンターで出力。頭の骨を土台にして顔を復元した。

2016年に調査が終わった同遺跡には少なくとも19体分以上の骨があり、旧石器時代の人骨発掘としては「世界最大級」という。復元された顔の模型は、国立科学博物館（東京）で20日～6月17日まで開催される企画展「沖縄の旧石器時代が熱い！」で展示される。

宇宙空間到達に再挑戦
北海道の民間ロケット

【共同】北海道大樹町の宇宙ベンチャー「インターステラテクノロジズ」が28日、自社開発の小型ロケットMOMO（モモ）2号機を町内の実験場から打ち上げる。昨年7月に発射した1号機は、目標とした高度100キロを超える宇宙空間に到達せず、改良を加えて再挑戦する。同社は有料観覧席を用意し、大樹町もパブリックビューイング会場を設ける。

1号機は発射の約70秒後に通信が途絶え、エンジンを緊急停止させた。同社によると、機体が回転を抑えきれずに破損し、通信トラブルが起きたとみられる。2号機は制御方法を変更し、機体の強度も約3倍に高めた。

同社は実業家堀江貴文さんらが設立。インターネットを通じて資金を募るクラウドファンディングを活用し、今回は924人から目標額の2700万円を上回る約2840万円を集めた。稲川貴大社長は今年3月の記者会見で「多くの人に支援をいただいて心強く、責任も感じている」と話した。

ポナンザ開発企業が上場
将棋名人破ったAI活用

【共同】将棋の佐藤天彦名人を破った人工知能（AI）「PONANZA（ポナンザ）」を開発した技術者を抱えるHEROZ（ヒーローズ）が20日、東京証券取引所の新興市場マザーズに上場した。

ゲームや企業向けサービスに活用するAIの開発力が高く評価され、買い注文が殺到。取引が成立せず、初値は付かなかった。株式の売り出し価格は4500円。

HEROZは調達した資金で、AIの学習に必要なデータ収集の基盤を整える。東証で報道陣の取材に応じた林隆弘最高経営責任者（CEO）は「AIの可能性は無限大だ。人手不足の時代だからこそ、AIの力が必要だ」と話した。

HEROZは2009年4月に設立し、ポナンザの技術を採用した将棋ゲームなどを手掛ける。大手企業と提携し、AIを建設分野の設計や株取引の効率化に使うビジネスも展開している。

不正常国会、長期化も
野党攻勢、激しく対立

【共同】国会は20日、財務事務次官のセクハラ疑惑など噴出する政府の不祥事を受け主要野党が審議を欠席し、不正常な状態が続いた。攻勢を強める野党は、麻生太郎副総理兼財務相の辞任などを要求し、長期の欠席戦術も辞さない構え。与野党対立が激化した。政権が最重視する働き方改革関連法案は26日の衆院本会議で審議入りできなければ、5月にずれ込む可能性も否定できない。安倍晋三首相は20日午後、米国から帰国。来週の国会正常化へ全力を挙げる意向だが打開策は見えていない。

26日に衆院本会議を開いても、立憲民主や希望などの野党は欠席する公算が大きい。この日に働き方法案が審議入りできない場合、6月20日までの会期内成立がさらに厳しい情勢に追い込まれるのは必至だ。与党は成立断念か国会会期の延長か判断を迫られる事態も予想される。自民党の森山裕国対委員長は「（正常化へ）精いっぱい努力する」と記者団に述べた。

働き方ずれ込む可能性

麻生氏辞任に加え、加計学園問題を巡る柳瀬唯夫元首相秘書官の証人喚問実現を迫る野党の反発を受け、23日に予定していた衆参両院の予算委員会集中審議は見送られた。与党は、集中審議を国会正常化の呼び水としたかっただけに戦略が狂った格好だ。

森山氏は国会内で記者団に「強引に開けばイメージが良くないと総合的に判断した」と述べた。
主要野党が欠席する中行われた衆院厚労委。麻生財務相の辞任要求などに与党が応じなかったことに反発し審議を拒否した。国会が正常化する見通しは立っていない＝20日午後（共同）

与党は20日、衆院内閣、厚生労働両委員会で立民や希望などが欠席する中、与党と日本維新の会だけが出席し審議を強行。衆院環境委は流会となった。

ジョエズレイ　アエシオに別の収賄か？

疑惑のスポンサー費
２年間毎月５万レ以上払う
不可解な持ち株急騰も

昨年、「ＪＢＳショック」で伯国全土に騒動を巻き起こしたＪ＆Ｆ社主のジョエズレイ・バチスタ氏が、同氏からの収賄疑惑で被告人になったばかりのアエシオ・ネーヴェス氏に対して、別件の贈賄を行っていた疑惑を報告していたことが判明した。２０日付フォーリャ紙が報じている。

ジョエズレイ氏（Lula Marques/AGPT）

フォーリャ紙によると、その贈賄は、同氏が昨年５月にアエシオ氏とテメル大統領を相手取ってＪＢＳショックを巻き起こした後に、検察庁に提出された領収書の中のひとつで確認された。

その領収書には「広告サービス代」と書かれており、それは「ジョルナル・ダ・マニャン」という番組に対して毎月支払われた。

この番組は、アエシオ氏が運営者の一人として名前を連ねていたラジオ局「アルコ・イリス」の番組のひとつだ。この局はジョーヴェン・パン局の傘下にある、

その支払は１５年から１７年にかけて行われており、計１６枚の領収書の支払総額は８６万４千レアルだった。

通常の番組スポンサー費としてなら問題はないが、その一方で同じ頃、アエシオ氏が同局の件に関して不可解な動きをしていた。それは、１６年に、同氏が所有していた同局の持ち株を６６０万レアルで実姉のアンドレア氏に売却したことだ。

１４年から１５年にかけての持ち株価格は７０万レアルだったが、１６年にアエシオ氏が資産申告したときの持ち株価格は８００万レアルに膨れあがっていたという。

これを怪しんだ検察庁がジョエズレイ氏に尋ねたところ、同氏は「（アエシオ氏に）毎月５万レアルを払っていた。それは、１４年に大統領選に出馬し、１８年も出馬するであろう上院議員と良い関係を保ちたいがためだった」と語っていたという。

なお、ジョエズレイ氏は検察庁に「５万レアル」と申告しているが、領収書に記載されていた正確な額は５万４千レアルだった。

この額は、ＪＢＳの口座から、ベロ・オリゾンテ市の富裕地区サヴァッシにあるイタウ銀行のラジオ局名義の口座に振り込まれていた。最初の支払は１５年７月で、最後は１７年６月。つまり、ジョエズレイ氏がアエシオ氏の２００万レアルの贈賄を録音証拠と共に暴露した翌月まで振り込まれていたことになる。

この２００万レアルの収賄疑惑により、アエシオ氏は１７日に最高裁から被告人として扱われたばかりだ。

ジョエズレイ氏が検察庁に提出した数々の証拠は生きてはいるものの、元検察庁検察官が報奨付供述作成に関与した疑いが生じたため、ジョエズレイ氏への報奨は破談となり、逮捕もされた。

２０工場からの鶏肉禁輸に
ＥＵ「衛生基準を満たさず」
保護貿易の隠れ蓑と伯国反発

【既報関連】欧州連合（ＥＵ）は１９日、伯国内２０カ所の食肉工場で生産された鶏肉の輸入を停止する決定を下したと、２０日付伯字各紙・サイトが報じた。

伯国からＥＵに輸入されている鶏肉のおよそ３分の１が停止処分の対象となる。政府試算、業界試算で差があるが、処分による損失は、年間２億３千万～３億ドルだという。ＥＵは、伯国産鶏肉は、検査の結果「いかなるサルモネラ菌も許容しない」という規則に反していると説明している。

ＥＵが伯国産鶏肉をサンプル検査した結果、全体の０・６％からサルモネラ菌が見つかった。鶏肉は加熱調理されるため、健康に実害が出るほどではないが、ＥＵの基準では不合格だ。

禁輸措置を受ける２０工場中、１２工場はブラジル・フーズ社（ＢＲＦ）の傘下だ。同社は、０９年に食肉大手のペルジガン社がサジア社を買収した事で誕生した複合企業で、今年３月に連警が行ったトラパッサ作戦（昨年開始のカルネ・フラッカ作戦の第３弾）で、検査データの改ざん疑惑を追及され、元社長が逮捕されている。

ＢＲＦは今年、同措置によって１０億レの損失を被ると関係者は見ている。これは昨年度の売上の３％だ。また、ＢＲＦの昨年度決算は１１億レの赤字だった。

伯国農牧連合（ＣＮＡ）によると、昨年の伯国の鶏肉輸出総額は７１億ドルで、７億７千万ドルはＥＵとの取引であげていた。

パラナ州鶏肉加工場（参考画像・ANPr/ SINDIAVIPAR）

ブライロ・マッジ農相は、農務省は銀行と共に、禁輸措置により財政危機に陥った企業を救済する事も可能だとした。

マッジ農相は「伯国は『消費者の健康上の問題』を口実とする保護貿易主義の被害を被っている。受け入れるわけにはいかない」と語り、この問題について事前に言及した１７日と同様、世界貿易機関（ＷＴＯ）に訴える姿勢を保った。

ＢＲＦは、「正式な通達も受けていないし、発表前の聞き取りも、誰からも受けていない。禁輸措置となれば抗議する」との姿勢を見せている。

ＢＲＦは１９日、声明文で、「ＥＵの決定は自国産業を保護する政治的思惑から下されたと、当社は思っている」と反発した一方で、生産調整として、サンタカタリーナ州、ゴイアス州、パラナ州の、合計４工場の従業員に集団休暇をとらせる事も発表した。

またＢＲＦの経営審議会は１８日、次期経営審議会議長に、石油公社ペトロブラス社の現総裁のペドロ・パレンテ氏を指名。同氏もこれを了承した。パレンテ氏は２６日の株主総会で正式に就任する事が濃厚だ。

アマパー州
水俣病発生の可能性が浮上
魚から基準値超える水銀検出

アマパー州科学調査研究所（Ｉｅｐａ）が行った調査によると、同州内の全ての川から採取された魚から高濃度の水銀が検出されたという。

Ｉｅｐａによると、水銀濃度は、魚の身１グラムにつき０・５ミクログラムという世界保健機関（ＷＨＯ）の基準の１０～２０倍に達していた。汚染が特に酷いのは、アラグアリ、ジャリ、オイアポケ、アマパー・グランデ、カシポレーの各河川だという。

調査は最初、金採取人（ガリンポ）達が働く地域中心に行われたが、その後、対象が州内全域に拡大された。住民もよく食べる魚が高濃度の水銀で汚染されていれば、多くの住民が水銀中毒で苦しむ可能性が高くなる。

水銀汚染で思い出されるのは水俣病だ。水俣病の主な症状は、四肢や口周囲の異常感覚、触覚や痛覚の低下で、感覚の低下は体表面くまなく現れるという。

これらの症状は、メチル水銀によって大脳皮質に障害が現れた結果で、小脳に障害が起これば、四肢の運動時や話す時の口の円滑な運動を欠く、運動失調症状が現れる。

大気中に散ったりした有機水銀も、神経や脳障害を引き起こし、手足の震えや手足や口周辺の痺れ、歩行困難、めまい、難聴、視野狭窄、言語障害などを招く。消化器系疾患を起こす例や、死に至る例もある。

今回の調査では、住民がよく食べる肉食の魚４種（ピラーニャ・プレッタ、マンドゥベー、ピラプク、トライラン）を中心に調査したという。

調査には、非政府団体のＷＷＦブラジルや、生物の多様性保全のためのシコ・メンデス研究所（ＩＣＭＢｉｏ）、先住民訓練調査研究所（Ｉｅｐｅ）も加わっている。

一連の調査の目的の一つは、アマパー州内の金採掘や精製作業の基準を定め、水銀の使用量削減を呼びかける事だ。

調査のコーディネーターのセシレ・ガマ氏によると、同州では環境保護区内も含む全ての川の流域で、高濃度の水銀汚染が確認された。だが、環境保護区には域内の活動以外の汚染源はなく、データ改ざんが行われたはずもない分だけ、懸念される状況だという。

東西南北

高い支持率を獲得し、この１０月の大統領選に出馬と目されている元最高裁判事のジョアキン・バルボーザ氏だが、判事から政治家への転進の難しさに当惑しているようだ。所属のブラジル社会党（ＰＳＢ）や周囲には大統領候補を期待されつつも、不慣れな経済政策を立てるのにひと苦労。さらには、やっかみを感じているＰＳＢの州知事のみならず、家族にも大統領選出馬を反対されているという。政治の混乱期にこそ、従来のパターンとは違った政界の到来を求めたい世論は理解できるが、それを急に求められる側はなかなか大変だということを改めて思い知らされる。さて、その結論はどうなるか。

◎

１９日未明、バイア州から長距離バスでやって来た女性１人と男性２人の３人組が、聖市東部のジャルジン・エレナで不審視されて止められ、動物を不法に移動させようとしていた容疑で逮捕された。捕獲された動物は亀４２７匹、イグアナ８７匹、マーモセット（猿）２１匹、ふくろう２羽、鷹２羽、種々の小鳥２３羽（計５６２匹）で、死んでいた動物も１６匹いた。彼らの移動の目的も気になるが、それ以前に、よくバスに乗車できたものだ。

◎

１９日のサッカーのブラジル杯４回戦第２試合、サンパウロは本拠地モルンビでのアトレチコ・パラナエンセ戦で、いったんはリードしたものの２―２で引き分け。２試合合計のスコアで敗れ、脱落した。サンパウロは聖州４強の内、唯一リベルタドーレス杯に出場できなかっただけに、ブラジル杯は何としても優勝してアピールしたいところだったが。

組合税
存続求め、労組が法廷闘争
「最高裁が決めるしかない」とも

組合税支払い義務の廃止を定めた改正労働法が昨年１１月に施行され、５カ月が経過したが、伯国内の地域を問わず、多くの労組が司法に訴え、組合税の存続を認める仮処分を勝ち取っていると、２０日付エスタード紙が報じた。

組合税は各組合にとっては主要財源で、改正労働法の成立過程でも多くの反対運動が起こった。

弁護士がまとめた調査によると、すでに１２３件もの組合税徴収を認める仮判決が出ており、その内３４件は２審判決で出たものだ。ただし、１審で出た、組合税を認める仮判決が、２審や３審で取り消された事例も存在している。

聖州食品業界労働者組合（ＳＴＩＡ）は、乳製品のＶｉｇｏｒ（Ｖ）社を相手に訴訟を起こし、「Ｖ社は、聖州サンカエタノ市の工場労働者から組合税を徴収し、ＳＴＩＡに渡さなければならない」との仮判決を先月勝ち取った。Ｖ社は「今のところは判決に従う」としている。ＳＴＩＡは同様の訴訟を５３件起こしており、少なくとも６件で勝訴したが、逆の判決が出た例もある。

法学者のイヴェス・マルチンス氏は、「組合税支払い義務を廃止した改正労働法は、『組合への参加は自由』とした憲法に適っている。労働者が組合税を支払う義務も、雇用者が組合税を徴収し、組合に渡す義務もない」としている。

またＬ．Ｏ．バチスタ法律事務所のファビオ・チョン弁護士は、「この問題は、最終的に最高裁判所が議論して決断を下さない限り、解決しないだろう」と語っている。

首都ブラジリアで抗議活動を行う労組（参考画像・Wilson Dias/ Agência Brasil）

聖市ジャバクアラ
ＥＭＴＵバス内で銃撃戦
軍警や強盗など３人死亡

１９日昼、聖市南部ジャバクアラで、複数の市の間を走行するＥＭＴＵのバスの内部で銃撃戦が行われ、３人が死亡、５人が負傷する事件が起きた。２０日付伯字紙が報じている。

この日の午後４時頃、ＥＭＴＵのバスがエンジェニェイロ・アルマンド・デ・アルーダ・ペレイラ大通りを通っていた際に、３人組の強盗が乗りこんだ。

強盗たちは携帯電話など、乗客の所持品を盗みはじめたが、乗客の１人が抵抗したのを見た、平服の軍警１人が銃で反応したために、車内での銃撃戦となった。

この銃撃戦で、軍警のエウトン・リカルド・クーニャ氏（３８）が頭部に被弾し、病院に運ばれたが死亡した。ダミアンと称する強盗のひとりは、バスの中で死亡。乗客も１人、被弾後に病院に運ばれたが、助からなかったという。

この他にも、腹部に銃弾を浴びた上、肺に穴が開いて骨折も起こした女性や、割れた窓ガラスの破片を受けた運転手など、５人が負傷した。

警察は同日夜までに残り２人の容疑者を逮捕して、連行したが、事件への関与はまだ捜査中だ。

★ PACOTES RODOVIÁRIOS ★
CURITIBA & Trem Turístico
Trem Centenário com destino a Morretes (PR)
Visita a Antonina
Visita a Curitiba: Jardim Botânico e Ópera de Arame
Hotel Camboa Antonina (1 noite)
Café, Almoço e Jantar
18 a 20 de MAIO | R$880, por pessoa DUPLO/TRIPLO
ÁGUAS DE SÃO PEDRO
Visita ao Balneário Municipal
Banhos de Imersão Termal (Opcional: valor a parte)
Água Mineral VANÁDICA possui poder terapêutico: antioxidante, antialérgica e relaxante
01 de MAIO | R$168,
sítio HOÇOYA
Mogi das Cruzes
Passeio Rural
Colhe e Pague de Caqui
Visita ao mini micro Orquídeas
Obentô para o Almoço
05 de MAIO | R$205,
Praça da Liberdade, 190 - CJ13 - Liberdade - São Paulo - SP | atendimento@serviceglobal.com.br
PASSAGENS AÉREAS PARA O JAPÃO CONSULTE-NOS
VISTO | KOSSEKI | RAIL PASS PROVIDENCIAMOS PARA VOCÊ
SERVICE GLOBAL TURISMO
日本語対応 スペシャルダイヤル (11) 3572-8961
INFORMAÇÕES E RESERVAS ☎(11)3572-8990
www.serviceglobal.com.br

日本移民の為に生涯を捧げた苦労の歴史 上塚周平の生涯
História do UETSUKA SHUHEI
ポ語版特別価格 R$ 25,00
ニッケイ新聞社 15周年記念
お問合せ・お申込は(11)3340-6060
"RYO MIZUNO" - Precursor da Imigração Japonesa -
ポ語版特別価格 R$ 25,00
ポ語版に日本語を併記
移民事業の先鞭を付けブラジルをこよなく愛した水野龍の伝記

2018年3月25日版

老舗メルマガ

国際派日本人養成講座

伊勢雅臣

映画『KANO』民族を超えた甲子園への夢

戦前の台湾で、日本人、漢人、高砂族の混成チームが甲子園を目指した。

1．台湾と日本の真心の交流

台湾と日本の真心の交流が続いている。２月６日に台湾東部を襲った地震に対して、安倍首相は「この困難な時、私たち日本人は古くからの友人である台湾の皆さんと共にあります。日本として、全力を挙げて支援して参ります」とのメッセージを送り、蔡総統も以下のような感謝の言葉を日本語でツイッターに投稿した。［1］

安倍首相からのお見舞いは、まさかの時の友は真の友、まさにその通りです。このような困難な時の人道救助は正に台日双方の友情と価値観を体現するものだと思います。

日台の心の交流として思い出深いのは、東日本大震災時の台湾からの真心のこもった支援に対して、平成２５（２０１３）年に東京ドームで行われたWBC（ワールド・ベースボール・クラシック）の台湾―日本戦で、観客席から「３１１支援　謝謝台湾」「日本人は永遠に台湾人の真心を忘れない」など、多くのプラカードが掲げられたことだ。

それに応えて、試合後、台湾の選手たちがマウンドに集まり、観客席に向かって３６０度の円陣を作り、帽子をとって深々と一礼したのである。このやりとりは台湾のテレビや新聞でも報道されて、感動を呼んだ。

台湾での野球は日本統治時代から始まったものだが、戦前にも美しい物語があった。それを描いたのが、２０１４（平成２６）年に台湾で制作された映画『KANO　１９３１　海の向こうの甲子園』（原題『KANO』）である。［2］

『KANO　１９３１　海の向こうの甲子園』ポスタービジュアル

2．「監督は本気だ」

物語は、昭和４（１９２９）年、台湾南部・嘉義市の嘉義農林学校、略して嘉農（KANO）を舞台に始まる。嘉農の野球部は連戦連敗どころか、発足以来、まだ一点も得点をとった事がなかった。町の日本人からは、大陸からやってきた漢人や蕃人（台湾の原住民）も混じって仲良くやっている様子に「遊び半分の野球なら、さっさと解散しちまえ」とまで言われていた。

そこに無理に頼まれて監督となったのが近藤兵太郎だった。近藤監督は月曜日の朝６時に全員を神社に集合させ、「俺がお前たちを甲子園に連れていく！」と宣言する。

近藤監督は、毎日、選手たちに嘉義市内一周のマラソンを命じ、また午前は各自でキャッチボール２時間、午後に打撃と捕球訓練という特訓を始めた。捕球では「両手でキャッチしろ」「腰を落とせ」などと基本を徹底的に仕込んだ。

それとともに、選手たちに私費でグローブやバットを買い与えた。近藤の妻は選手たちにうどんを差し入れした。さらにメンバーが足りないと見て、テニス部などで見込んだ選手の家にまで行って、野球部に勧誘した。「監督は本気だ」と、選手たちは感じた。

3．「球は霊なり」

近藤監督の指導は、精神面を重視していた。球場は神聖な場所として、入る前に必ず一礼させた。「球は霊なり。霊正しからざれば球また正しからず」と教えた。

好きな台湾人女性が結婚すると知って思い悩んでいた漢人ピッチャー呉明捷は、近藤監督から「本気で投げているのか？　ボールと相手、自分に意識を集中して投げろ」と指導され、次第に快速球を投げられるようになった。

やがて嘉義中学校との試合。いつもの通り零封され、３対０で迎えた９回裏。嘉義中のピッチャーは「勝負はついたな。５分以内で終わらせるぞ」と豪語したが、近藤監督が「絶対にあきらめるな！」と檄を飛ばすと、選手たちも「みんなたった３点差だ！最終回で逆転するぞ！」と応じた。

一番バッター呉明捷は球に集中して二塁打を打つ。その呉を二番バッターは送りバントで三塁まで送る。二人三振して追い詰められた後、監督の勧誘した漢人の新人・蘇正生がヒットを打って、嘉農野球部創設以来、初めての得点を記録した。

試合には負けたが、初めての得点に大喜びした嘉農の選手たちに、近藤監督は「お前たち、よくやった。目標に一歩一歩近づいているぞ」と言いつつも、「目指すは甲子園だ！」と宣言した。さらなる猛特訓が始まった。

拙著『世界が称賛する　日本の教育』では、中学校教師・小田島裕一さんが、青年海外協力隊の一員としてアフリカのウガンダで野球の指導をした際、まず「時を守り、場を清め、礼を正す」と生活態度から正して、結果的に野球の実力も大きく伸ばしたという実話を紹介した［b］。まずは真剣に生きる姿勢を身につける事が、野球においても基礎となるのである。

4．「漢人と蕃人に野球をやらせて何が悪いんですか？」

近藤監督は校長に連れられて、裕福な地元の日本人に野球部への寄付を頼みに行った。校長が「我が校の野球部には日本人が６人、漢人が３人、蕃人が４人おりまして」と言うと、相手は「漢人？　蕃人？　わははー　冗談でしょう！　彼らに野球をさせるなんて！？　蕃人に野球？　首を狩らないように気を付けないと！」

台湾の原住民には、かつて首狩りの風習があったのである。そして、当時の台湾においては野球をするのは日本人学生だけだった。

近藤監督は杯を卓に叩きつけて、言った。

漢人と蕃人に野球をやらせて何が悪いんですか？蕃人は足が速い。漢人は打撃が強い。日本人は守備に長けている。こんな理想的なチームはどこにもない。きちんと練習すれば、必ず甲子園に行ける。あんたらに一体、何がわかるというんですか！

その頃、嘉農の選手たちは、映画館で嘉義中のメンバーと鉢合わせしていた。嘉義中のひとりが、嘉農の蕃人選手に「このクソ蕃人！」と殴りかかり、そこから大乱闘となった。

翌日、選手たちの傷に気がついて、事情を聞いた近藤監督は言った。「やり返すなら球場でやれ！　嘉義中に伝えろ！　試合で借りを返すと！」

※これを読めば自然に、日本の文化や歴史に関心がもてるような話を毎週掲載しています。より多くの二世の方や日本語学習者に読んでもらい、少しでも日本に興味を持ってもらえるよう、最寄りの日本語学校や日系団体の掲示板に張ったり、普段は邦字紙を読んでいない兄弟や子や孫などに記事を紹介してください。

（ニッケイ新聞編集部）

5．「いったい、どうなっているんだ？」

嘉義中との試合は嘉農のグラウンドで行われた。嘉義中の最初のバッターがゴロを打つと、ピッチャー斉藤が素早く捕って一塁封殺、と思われたが、素人審判がセーフの判定を下した。嘉農の捕手大江が文句をつけると、近藤監督は「無礼者！　審判の判定は絶対だ！プレーに集中しろ！」と怒鳴った。

嘉農のピッチャー斉藤とキャッチャー大江は卒業を控えて、これが最後の試合だった。二人は打者との勝負に集中し、２番バッターを三振にとり、３番バッターにはゴロを打たせた。嘉農の野手陣は確実な守備でダブルプレーをとった。嘉義中のメンバーは「この守備力は何だ？　ありえない。奴ら本当に嘉農か？」と相手の変化に気がつき始めた。

１回裏、嘉農の１番バッター、映画館で殴られた蕃人の平野が、まぐれ当たりのヒットで１塁に出ると、すぐに俊足を飛ばして２塁に盗塁。平野は２塁から「俺をホームへ帰せよ！」と叫んだ。今までとは完全に両チームの勢いが逆転してるのを目の当たりにして、嘉義中の投手は「いったい、どうなっているんだ？　どうしたらいい？」と迷った。

迷ったまま投げた球を２番バッター、これまた蕃人の真山がライト前にヒットすると、俊足の平野が３塁を回って長駆ホームイン。なんと嘉農は先制点を上げた。さらにこれまた快速の真山が２塁盗塁。嘉義中のピッチャーは「どうしてこんなことになった？　まぐれか？　い、いや　この打撃力、走力、全部実力だ…。今の嘉農は恐ろしいチームになっている」と悟った。

嘉義中も本気で反撃し、試合は一進一退。８回表、６対５と嘉義中が１点リードしているところで、大雨のためコールドゲームとなった。

最後の試合を終えて、捕手の大江が涙を流しながら「勝ちたかった…。一度でも勝ってみたかった…」と言うと、チームの皆も共に涙を流した。投手の斉藤も「俺たちの夢はお前たちに託した！　絶対に甲子園に行ってくれ！」と叫んだ。

6．「変つた人種が同じ目的のため共同し努力してをる」

ここから嘉農が台湾全島での大会に優勝し、さらに甲子園で大活躍をする様は原作を見ていただこう。ただここでは、嘉農の活躍を甲子園で見た小説家・菊池寛が朝日新聞に寄せた「涙ぐましい・・・三民族の協調」と題した印象記を引用しておきたい。

僕は嘉義農林が神奈川商工と戦つた時から嘉義びいきになつた。内地人、本島人、高砂族といふ変つた人種が同じ目的のため共同し努力してをるといふ事が何となく涙ぐましい感じを起させる。実際甲子園に来てみるとファンの大部分は嘉義びいきだ。優勝旗が中京に授与された時と同じ位の拍手が嘉義に賞品が授与される時に起こったのでもわかる。［2，P473］

当時の甲子園の観客も「変つた人種が同じ目的のため共同し努力してをる」という美しい姿を感じとっていたのである。

7．「八田與一はおれたちのおやじのようなものだ」

物語では八田與一も登場する。嘉農の選手の一人、小里の父は八田のもとで、嘉南平野の灌漑工事に従事していた。嘉農のある嘉南平野は降雨量は多かったが、急峻な傾斜のため、雨期は河が氾濫し、乾期は川底まで干上がってしまう。ここに東洋一のダムを造り、さらに嘉南平野全体に水路を細かく張り巡らせる、という大規模な工事だった。

現在はダムの北岸に地元民の建てた八田の墓と銅像がある。李登輝元総統が「台湾南部の嘉義から台南まで広がる嘉南平野にすばらしいダムと大小さまざまな給水路を造り、１５万ヘクタール近くの土地を肥沃にし、１００万人ほどの農家の暮らしを豊かにしたひとです」と称賛したように、地元民の感謝と尊敬を集めている。［c］

小里は実習で、建設中の用水路を見学した。先生が「足下の灌漑用水路は蜘蛛の巣のように張り巡らされていて、全部合わせると地球半周分になるんだぞ！」と説明した。小里は「この用水路が完成したら、みんな水のことで悩まなくて済むんだな」とつぶやいた。

そこにトラックで現れたのが八田與一だった。「八田先生！」と小里は駆け寄る。「おお！　君は・・・」と声をかける八田に、「僕は小里の息子です。用水路建設してくれてありがとうございます！」と言う。「もうちょっと待っていてくれ。必ず完成させるからな！　期待してくれ！」と八田は言った。

「君達も立派な目標があるそうじゃないか」という八田に「はい！　甲子園です」。「野球とはいいな。頑張れよ」と励ますと、小里は「はい！」と元気よく答えた。

この１０年をかけた大工事も、日本人と台湾人が力を合わせて取り組んでいた。トンネル水路を掘っている際に、石油が噴出し、爆発して、日本人、台湾人、合わせて５０余名の死者が出た事故があった。遺族の家を一軒、一軒、弔問に訪れる八田の「仲間を失った」という悲しみが遺族の胸を打った。

工事が続けられるかどうか危ぶまれたが、現地の人々は「八田與一はおれたちのおやじのようなものだ。おれたちのために、台湾のために、命がけで働いているおやじがいるんだ。おれたちだってへこたれるものか」と逆に八田を励ました。

一方、近藤監督は野球部の経費の不足分を自費で賄っていた。妻が思いあまって「これはうちの子たちの生活費よ！」と訴えた時に、近藤監督は「嘉農のあいつらもわしのこどもじゃあ！」と答えた。

漢人や蕃人を差別する日本人もいたが、八田與一や近藤兵太郎のように、皇室の「一視同仁」（すべての人に平等に仁を施す）の理想そのままに、台湾人を同胞として心を通わせ、力を合わせる日本人も少なくなかった。その一体感から東洋一のダム建設や、嘉農の大躍進という奇跡が生まれていったのである。

8．「私たち両国にはかつて、同じ栄光に向かって共に努力し奮闘した美しい物語があった」

映画『KANO』は植民地時代を讃えている、と批判されることがある。映画の監督・馬志翔氏は「これは台湾で実際にあった話で、それが日本統治時代だったまでです」と反論している。脚本を書いた魏徳聖氏も「別に日本人を美化しているわけじゃない。ただ悪玉にしていないだけだ」と語っている。

逆に言えば、日本統治時代に関しては実話でも良い話は語ってはならない、日本人は悪玉にしなければならない、という人々がこの映画を批判しているようだ。

魏徳聖氏は脚本を執筆中に、当時の嘉農野球部チームの主砲だった蘇正生に直接取材して「あの時代に３つの民族がプレーしていて、本当に差別や問題はなかったんですか？」と聞いたら、「全くありません」。とにかくホームラン打って、点を取ったら英雄、ただそれだけだと答えた。

魏徳聖氏は、自身の作品についてこう語っている。

多くの日本の人は台湾のことよく知らないでしょう。もしかしたら台湾は遅れたところだと思っている人もいるかもしれません。でもこの映画を観れば、実は台湾と日本はすごく近いんだ、遠く隔たった存在ではないんだ、という発見があると思います。

・・・私たちにはかつて共に築き上げた濃厚な歴史がある。この作品はまさにそれをはっきりと物語っています。ですからこの作品から、台湾だけでなく日本の皆さんにも、私たち両国にはかつて、同じ栄光に向かって共に努力し奮闘した美しい物語があったのだということを、知って欲しいですね。［2，P407］

（文責　伊勢雅臣）

【参考文献】
（１）MAG2NEWS、「台湾地震で改めて浮き彫りになった「日台の絆」に中国が歯ぎしり」
（２）魏徳聖（著），陳嘉蔚（著），陳小雅（イラスト），その他『KANO　１９３１海の向こうの甲子園』、平成２６年

国際派日本人養成講座
発行人＝伊勢雅臣（文責）
Mail: ise.masaomi@gmail.com
Twitter: https://twitter.com/#!/ise_masaomi
無料購読申込・取消:http://blog.jog-net.jp/

ニッケイ新聞大人気シリーズ！最新刊販売中!!

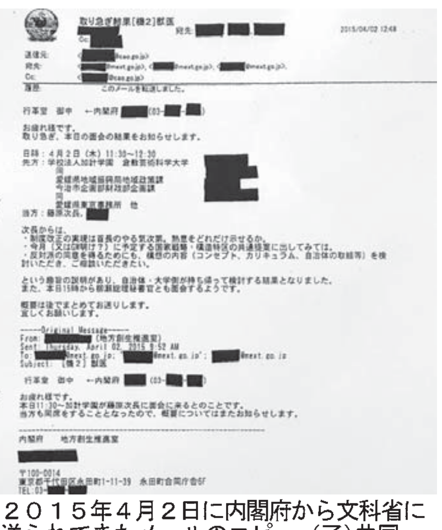
日本文化 7
CULTURA JAPONESA
明治という時代
19世紀、世界では西欧列強による熾烈な植民地争奪戦が繰り広げられていた！
植民地政策で後れをとった米国が狙ったのは太平洋貿易の覇権。
その途上には通商を拒む日本があった・・・
➡「明治維新」を世界史的視点から読み解く一冊!
➡坂本龍馬・吉田松陰・福澤諭吉
それぞれの維新に懸けた生涯も詳述！
子供たちの日本を見る目が変わる!!
お問い合わせ・販売　詳しくはニッケイ新聞社編集部まで -☎(11-3340-6060)。日系書店でも販売中！ 地方発送も出来ます！
■太陽堂（11-3208-6588）■フォノマギ竹内書店（11-3104-3399）■高野書店（11-3209-3313）■沖縄県人会（11）3106-8823）

「柳瀬氏面会」メール確認

内閣府、文科省に送信

愛媛文書否定の説明疑義

【共同】林芳正文部科学相は20日の閣議後記者会見で、学校法人「加計学園」の獣医学部新設計画を巡って愛媛県や同県今治市の職員らが2015年4月に首相官邸を訪問した当日、その予定が内閣府から文科省にメールで伝えられていたとの調査結果を発表し、内容を公表した。メールには県職員らの予定として「柳瀬総理秘書官とも面会するようです」と記載していた。


取り急ぎ結果[構2]獣医　宛先：[redacted]　2015/04/02 12:48
Cc：[redacted]
送信元：<[redacted]@cao.go.jp>
宛先：<[redacted]@mext.go.jp>, <[redacted]@mext.go.jp>, <[redacted]@mext.go.jp>
Cc：<[redacted]@cao.go.jp>
履歴：このメールを転送しました。

行革室　御中　←内閣府[redacted]（03-[redacted]-[redacted]）

お疲れ様です。
取り急ぎ、本日の面会の結果をお知らせします。

日時：4月2日（木）11:30〜12:30
先方：学校法人加計学園　倉敷芸術科学大学[redacted]
愛媛県地域振興局地域政策課
今治市企画部財政部企画課
愛媛県東京事務所　他
当方：藤原次長、[redacted]

次長からは、
・制度改正の実現は首長のやる気次第。熱意をどれだけ示せるか。
・反対派の同意を得るためにも、構想の内容（コンセプト、カリキュラム、自治体の取組等）を検討いただき、ご相談いただきたい。

という趣旨の説明があり、自治体・大学側が持ち帰って検討する結果となりました。
また、本日15時から柳瀬総理秘書官とも面会するようです。

概要は後でまとめてお送りします。
宜しくお願いします。

-----Original Message-----
From: [redacted]（地方創生推進室）
Sent: Thursday, April 02, 2015 9:52 AM
To: [redacted]@mext.go.jp; [redacted]@mext.go.jp'; [redacted]@mext.go.jp
Subject: [構2] 獣医

行革室　御中　←内閣府[redacted]（03-[redacted]-[redacted]）

お疲れ様です。
本日11:30〜加計学園が藤原次長に面会に来るとのことです。
当方も同席をすることとなったので、概要についてはまたお知らせします。

内閣府　地方創生推進室
[redacted]
〒100-0014
東京都千代田区永田町1-11-39　永田町合同庁舎6F
TEL:03-[redacted]

2015年4月2日に内閣府から文科省に送られてきたメールのコピー（了）共同

愛媛県がこの日のやりとりを「備忘録」として記した文書には、当時の柳瀬唯夫首相秘書官が「首相案件」などと発言したと記していた。柳瀬氏は面会も発言も否定しているが、このメールで面会予定が政府内で共有されていたことが裏付けられ、柳瀬氏の説明に対する疑義が深まった形。野党側が証人喚問要求を一層強めることは必至だ。林氏は会見で「柳瀬氏が説明責任を果たされることだと思う」と述べた。

野党、喚問要求強化へ

内閣府も20日、調査結果を公表。このメールは確認できなかったが、送信者とされる当時の事務官が、調査に対し「記憶は残っていないが、自分が作成、送信したと思われる」と証言していることを明らかにした。

文科省によると、メールは印刷されて総務課行政改革推進室に残っていた。記載によると送信日時は15年4月2日午後0時48分とみられ、宛先は文科省職員3人だった。

送信直前に、県職員らが当時の藤原豊・内閣府地方創生推進室次長と内閣府で面会し、藤原氏が「制度改正の実現は首長のやる気次第。熱意をどれだけ示せるか」などと述べたと記していた。愛媛県の文書にも趣旨がほぼ一致する記載がある。その後に「本日15時から柳瀬総理秘書官とも面会するようです」「概要は後でまとめてお送りします」と書かれていた。

文科省は、宛先となっていた3人の中に「メールやその内容に心当たりのある者はいた」としている。ただ「概要」が何かは誰も覚えておらず、概要に相当するような文書も確認できなかった。また訪問前の15年3月には、文科省の当時の専門教育課長が、官邸に出向していた同省職員から「陳情が来るので文科省のスタンスを教えてほしい」と電話連絡を受けていたことも判明した。ただ出向していた職員は「連絡したかどうか3年前の話なので覚えていない」と話しているという。

シリア

屋上に残る「ガスボンベ」

米ロ対立、真相置き去り

【ドゥーマ共同】米英仏3カ国のシリア攻撃を招いた首都ダマスカス近郊ドゥーマでの化学兵器使用疑惑。共同通信は現場とされる4階建てアパートを現地取材した。屋上には黄色いガスボンベが残され、住民らはここから毒ガスが流出したと証言。制空権を握るロシア軍とアサド政権軍が投下した新型「たる爆弾」なのか、反体制派の自作自演なのか。幼い子供ら約50人が死亡した陰惨な事件を検証した。

ロシアなどアサド政権の"同盟国"以外のメディアへの現場公開は初めてで、16日の取材には情報省担当者らが同行した。政権による情報操作が懸念されるが、住民の証言は詳細で現場の状況とも一致した。ただ米ロの対立を背景に、真相解明に向けた信頼できる国際調査は実現が遅れている。

現場アパートはドゥーマ中心部のシュハダ（殉教者）広場に近い路地に面する。住民の証言を総合すると、事件のあった7日、女性や子供ら数十人が地下室に隠れていた。政権軍などの激しい空爆を避けるためだった。

1階住民の男性（35）によると、午後7時ごろ「砲弾がアパートに着弾し、黄色い煙が地下室に流れ込んだ。洗剤や漂白剤を混ぜたような強い臭いがして、みんな激しくせき込んだ」という。近くの医療施設にいたヤシンさん（37）は「被害者は赤い顔をして目を大きく見開き、口から泡を吹いていた」と語った。

3階で家族9人を亡くしたナスル・ハナンさん（20）らによると、地下室から外に出た住民はアパート内の別の部屋に逃げ込んだ。数時間以内に1階の一室で25人、3階のハナンさん宅で9人が死亡した。路上で絶命した人もおり、死者数は計約50人に達した。

ハナンさんは屋上に転がるガスボンベを指さし「ここに着弾した。これだ」と語った。長さ1メートル超、直径は数十センチほど。爆発はしていない。

化学兵器禁止機関（OPCW）元査察局長の秋山一郎氏は電話取材に対し、ボンベがロシア軍か政権軍の新たな「たる爆弾」の可能性が高いと指摘する。「制空権を握っていなければヘリを飛ばせず、投下もできない」と話した。

化学兵器に詳しい井上尚英・九州大名誉教授は、刺激臭や呼吸器の症状、死亡までの時間などを根拠に塩素ガスが使われたとみる。米国などが指摘する猛毒サリン説には否定的だ。「塩素ガスは比重が重い。屋上に着弾し、地下まで降りてくることも十分あり得る。サリンは軽く、上昇する」と述べた。

ただ、専門家の一人はボンベの写真を見て「約50人を殺害するガスが入っていたにしては小さ過ぎる」と指摘する。「何者かがアパート前で車に積んだボンベからガスを流出させたのではないか。このボンベなら数本あったはず」と推定した。反体制派による「自作自演」を支える見方だ。

ドゥーマで取材に応じたアサド政権軍のハイサム・ハラジュ少将は「塩素ガスを使用したのは反体制派の『イスラム軍』と、それを支援する米英仏、イスラエルだ」と断言したが、根拠は示さなかった。米英仏はアサド政権軍が使用したと断定したが、こちらも確実な証拠を示していない。

事件後、OPCWの調査団がダマスカスに到着したが、本格調査できない状況が続く。OPCW関係者は「強い直接証拠は出てきそうにない。真実は明らかにならないだろう」と予測した。

「自分は誰」ただ知りたい

51年前の新生児取り違え

【共同】「自分は誰で、親はどんな人なのか。ただ、それを知りたい」。順天堂大順天堂医院（東京）で51年前に赤ちゃんの取り違えが起きたとされる問題で、当事者の男性＝東京都＝が20日までに共同通信の取材に応じた。医院は取り違えた相手方の情報提供を拒否しており、男性は「今となっては取り戻せない人生を歩んできた。せめて実の親に会いたい」と訴えている。

子どもの頃、近所の人や友人から「親に似ていない」と言われては傷つき、どこか似ているところがないかを必死で探したという。家族の中で男性だけ血液型が違い、母の浮気を疑った父は家を出て行き、結局離婚することに。その後、母は再婚したが、家計の苦しさから継父に「高校の費用は出せない」と言われて進学を諦めた。

取り違えの可能性を知ったのは2015年1月。母に「血がつながってないかもしれない」と言われ、驚きよりも「やっぱり」と強く感じた。疑問を感じていた母が何度も医院に問い合わせたが門前払いにされた結果「自分の子として育てよう」と決意したことも初めて告げられた。

すぐにDNA型鑑定を受け、翌月には親子関係の確率は「0%」との結果が出た。「さすがにがくぜんとして、言葉がなくなりました」

翌16年には医院に出向き、事実関係の確認と実の親の情報を求めた。医院側は取り違えた可能性があることを認めたが、相手先の家族については、現在の平穏な生活を考慮し伝えないことにしたとして、情報を出さなかった。

「相手の家族の幸せを壊したいわけじゃない。ただ、写真だけでも見たい。亡くなっているならお墓参りだけでもしたいのに…」。双方の主張は平行線をたどり、結局解決金での示談に応じた。

一部週刊誌の報道をきっかけに医院は6日に事態をホームページで発表、新聞やテレビでも報じられた。男性は「本当の家族が名乗り出てくれるかもしれない」と期待する一方、医院には心からの謝罪と、再発防止体制の整備を求めている。

「本当の親はどんな人なんだろう」。こんな思いとともに、76歳になった母への感謝の念も強く感じている。「他人と分かっていたのに育ててくれた。母が元気なうちに実の子どもと会わせて、親孝行してあげたい」

16年の水温上昇で壊滅死

豪グレートバリアリーフ

【シドニー共同】オーストラリアの研究チームは19日、2016年に長期間続いた海水温の極端な上昇の影響で、同国北部沖にある世界最大のサンゴ礁「グレートバリアリーフ」が全体の約3割に及ぶ壊滅的な大量死を起こしたとする調査結果を発表した。英科学誌ネイチャーも結果を掲載した。

グレートバリアリーフは国連教育科学文化機関（ユネスコ）の世界遺産。チームは、グレートバリアリーフは気候変動に脅かされているとして、産業革命以前と比べて2度をはるかに上回る気温上昇を将来的に抑制できないと、サンゴ礁の生態系が根本的に変化してしまうと警告している。

研究機関「オーストラリア研究会議」のテリー・ヒューズ教授らは水温上昇の後、約2300キロにわたるグレートバリアリーフでサンゴの死滅パターンを地理的に分析した。

その結果、特に水温が高かった北部の3分の1が最も深刻な影響を受けたと判明。全体で3800以上ある群生のうち、29%がサンゴの3分の2以上を失った。

ヒューズ氏は「熱波の影響で白化したサンゴは海水温が下がれば色を取り戻すこともあるし、死んでしまうこともある」とした上で「これまで白化したサンゴは時間をかけて死滅すると考えられていたが、約半分が急速に死滅したことが分かり、驚かされた」と話している。

米、武器輸出拡大へ新方針

同盟国へ売り込み加速

【ワシントン共同】米政府は19日、外国への米国製の武器売却拡大に向け、武器輸出の規制緩和を含む新たな方針を発表した。武器輸出承認の迅速化が柱で、米国内の雇用創出や貿易赤字削減につなげる狙い。日本など同盟国に対する武器売り込みの拡大を目指す。

トランプ大統領が大統領選中から公約に掲げていた米国製品の購入を呼び掛ける「バイ・アメリカン」に沿った措置。トランプ氏は18日の安倍晋三首相との共同記者会見で「日本への武器売却を加速する方法を考えている」と話していた。

新方針では、通常兵器譲渡政策を見直し、NATOメンバーや日韓などの同盟国、サウジアラビアを含む中東の友好国を対象に、武器輸出に伴う基準を簡易化する。米政府を窓口とする対外有償軍事援助に基づく武器売却の承認には数年を要する場合も多いが、大幅に短縮される。

無人機の輸出増へ国内規制緩和にも乗り出し、国際規制の緩和に向けた働き掛けもしていく。

麻生氏、進退考えず

野党、次官辞任前処分を

セクハラ疑惑で

【共同】訪米中の麻生太郎財務相は19日（日本時間20日午前）、福田淳一財務事務次官のセクハラ問題を巡って、自身の進退に関して「考えていない」と記者団に述べた。ただ野党からは任命責任を問う声が噴出。被害を公表したテレビ朝日の女性社員に対する配慮を欠く言動に世論は強く反発しており、状況は厳しさを増している。野党は20日の合同ヒアリングで福田氏を辞任前に懲戒処分するよう求めたが、財務省側は明言を避けた。

麻生氏は、女性社員に被害があったとするテレビ朝日の抗議について「しっかり受け止めないといけない。まず話をきちんと聞く必要がある」と語った。任命責任に関連し「報道内容が事実かどうか定かではない。きちんと調査しないとなんとも言えない」と話した。福田氏に関しては「仕事ぶりは遜色ない」と述べ、セクハラ疑惑で「本人が全否定されるものではない」と強調した。

麻生氏はこれまでに女性はセクハラの被害を訴えにくいのではないかと記者にただされて「福田の人権はなしってわけですか」と反論。女性に事実解明の責任を負わせ、福田氏をかばうような発言を繰り返している。

一方、野党ヒアリングで、希望の党の柚木道義氏らは福田氏の次官辞任に対し「辞任した後では処分ができない」と繰り返し、早期の処分を要求した。財務省の担当者は「人事権を持つ麻生財務相が判断することだ」と説明するのにとどめた。

野党側は、テレビ朝日の抗議を受けて福田氏への調査を徹底すべきだとの主張。財務省側は「処分を前提に事実関係の把握を弁護士に委託している。福田氏の聴取もやってもらう」と応じた。

社民党の福島瑞穂副党首ら女性を中心とする野党議員はヒアリングの冒頭、欧米で広がった性被害告発の運動にならって「＃MeToo」（「私も」の意）と書かれたプラカードを掲げ、抗議の意思を強調した。

一方、野田聖子女性活躍担当相は記者会見で、新聞やテレビなどの女性記者と懇談の場を設ける考えを明らかにした。

財務省は20日、テレビ朝日に対し調査への協力を文書で要請。テレビ朝日は「今後慎重に検討する」とのコメントを出した。

大阪、最古の記述か

蓮如直筆の和歌草稿

【共同】本願寺中興の祖・蓮如直筆とみられ、「大さか」の文字がある和歌の草稿が見つかり、所蔵する京都市山科区の本願寺文化興隆財団は20日、大阪の地名が記述された最古の原本とみられると明らかにした。

「なにわ」「なみはや」と呼ばれていた時代から「おおさか」へと土地の呼び方が変わる過程をひもとく史料といい、財団の藤田香奈子学芸員は「真宗史のみならず、日本史上極めて貴重」としている。

22日（日）のNHK

00:00 ニュース
00:15 NHKのど自慢「愛媛県愛南町」
01:00 ニュース
01:05 羽生結弦　連覇の道〜中継　仙台祝賀パレード〜
01:50 GREAT RACE〜グレートレース〜 5min.
01:55 趣味の園芸　京も一日陽だまり屋
02:00 偉人たちの健康診断　選「西郷どんのダイエット大作戦」
03:00 BSニュース
03:10 #ジューダイ「スー女になりたい!(前編)相撲LOVE10代に突撃!」
03:35「半分、青い。」一週間
03:55 びじゅチューン!
04:00 第33回　全日本女子柔道選手権（延長の場合あり）
05:30 おとうさんといっしょ
06:00 ニュース
06:05 ノージーのひらめき工房
06:20 コレナンデ サンデー
06:30 E ダンスアカデミー「ダンスゲームでエイリアンと戦おう! シーズン6(3)」
07:00 NHKニュース 7
07:30 ダーウィンが来た!生きもの新伝説「潜入!動物カメラ大特集」
08:00 大河ドラマ「西郷どん」(15)「殿の死」
08:45 ニュース・気象情報
09:00 NHKスペシャル「シリーズ　金正恩（キムジョンウン）の野望」第3集 核・ミサイル 隠された真意
09:49 ワールドウェザー
09:50 世界ふれあい街歩き　選「ポリニャーノ・ア・マーレ〜イタリア」
10:50 ニュース・気象情報
10:55 これでわかった!世界のいま
11:32 NHKプレマップ
11:35 サンデースポーツ2020
12:35 NHKのど自慢「愛媛県愛南町」
13:20 いくぞ!最果て!秘境×鉄道　「激走!ノルウェー北極圏へ」
14:50 ミニ番組
15:00 将棋フォーカス
15:30 囲碁フォーカス
16:00 みいつけた!さん
16:30 コンとコトン「#2」
17:00 大河ドラマ「西郷どん」(15)「殿の死」
17:45 さわやか自然百景（アンコール）「春　北海道サロベツ原野」
17:59 ワールドウェザー
18:00 NHKニュース　おはよう日本
20:00 連続テレビ小説「半分、青い。」(19)
20:15 あさイチ
21:55 みんなの体操
22:00 ニュース・気象情報
22:05 ドラマ10「デイジー・ラック」(1)
22:52 探検バクモン「潜入!警察学校」
23:20 ドキュメント72時間「東北 春を探して 国道45号線を行く」
23:45 NHKプレマップ
23:48 世界で一番美しい瞬間10min.「スペイン・バレンシア」
23:58 ワールドウェザー

※本紙配達の都合で、当番組表をご利用できない地域もあると思います。あらかじめご了承ください。

23日（月）のNHK

00:00 ニュース
00:20 旬感☆ゴトーチ!
00:45 連続テレビ小説「半分、青い。」(19)
01:00 新日本風土記「渡良瀬川」
02:00 COOL JAPAN〜発掘!かっこいいニッポン〜「外国人が感じた"ニッポン人あるある"!」
02:45 Doki Doki！ワールドTV
02:55 名曲アルバム
03:00 BSニュース
03:10 みんなのうた
03:15 デザインあ 5分版
03:20 にっぽん百名山 選「大山」
03:49 ワールドウェザー
03:50 ごごナマ「おしゃべり日和」
04:45 ピタゴラスイッチミニ
04:50 BSニュース
05:01 にほんごであそぼ
05:11 えいごであそぼ with Orton
05:21 いないいないばあっ!
05:36 おかあさんといっしょ
06:00 BSニュース
06:10 みいつけた!
06:25 すイエんサー「ねっとりあまくて香ばしい石やきいもを作りたーい!」
06:50 ごちそんぐDJ
06:55 名曲アルバム
07:00 NHKニュース 7
07:30 ファミリーヒストリー「坂本龍一〜父との葛藤 福岡藩黒田家に仕えた先祖」
08:42 NHKプレマップ
08:45 まいにちスクスク
08:50 もういちど、日本
08:58 ワールドウェザー
09:00 ニュースウオッチ 9
10:00 クローズアップ現代＋
10:25 プロフェッショナル 仕事の流儀「運命の1冊、あなたのもとへ〜書店店主・岩田徹」
11:10 ニュースチェック11
11:40 国際報道2018
12:30 ワールドウェザー
12:35 グレーテルのかまど（アンコール）「"エルマーのぼうけん"のぼうつきキャンデー」
13:00 サイエンスZERO「カガクの"カ"#2 北極海 Saya謎生物」
13:30 100分de名著 法華経 第4回「"人間の尊厳"への讃（さん）歌」
13:55 5分でわかる「西郷どん」
14:00 あの日 わたしは〜証言記録 東日本大震災〜
14:05 ニュースチェック11
14:35 時論公論
14:45 NHK短歌
15:10 きょうの健康「たかが便秘？」症状と原因
15:25 きょうの料理「生放送COOK9」
15:50 きょうの料理ビギナーズ
15:55 まる得マガジン
16:00 ごごナマ「おしゃべり日和」
16:55 NHKプレマップ
17:00 おかあさんといっしょ
17:24 みいつけた!
17:39 コレナンデ商会
17:49 ゴー!ゴー!キッチン戦隊クックルン
17:59 ワールドウェザー
18:00 おはよう日本
20:00 連続テレビ小説「半分、青い。」(20)
20:15 あさイチ
21:55 みんなの体操
22:00 ニュース・気象情報
22:05 ファミリーヒストリー「坂本龍一〜父との葛藤 福岡藩黒田家に仕えた先祖」
23:20 世界はほしいモノにあふれてる「女性が心躍る服 ニューヨーク」
23:45 NHKプレマップ
23:48 視点・論点
23:58 ワールドウェザー

※本紙配達の都合で、当番組表をご利用できない地域もあると思います。あらかじめご了承ください。

24日（火）のNHK

00:00 ニュース
00:20 旬感☆ゴトーチ!
00:45 連続テレビ小説「半分、青い。」(20)
01:00 趣味どきっ!（アンコール）「体の中からキレイになる!美筋ボディーメソッド」(4)
01:25 おもてなしの基礎英語
01:35 すくすく子育て「ウンチの悩み」
02:05 15分でにっぽん百名山（アンコール）「高尾山」
02:20 ガールズクラフト
02:25 J-MELO「視聴者スペシャル」
02:55 名曲アルバム
03:00 BSニュース
03:10 みんなのうた
03:15 デザインあ 5分版
03:20 TOKYOディープ! 選「インターナショナルな街 麻布」
03:49 ワールドウェザー
03:50 ごごナマ「おしゃべり日和」
04:45 ピタゴラスイッチミニ
04:50 BSニュース
05:01 にほんごであそぼ
05:11 えいごであそぼ with Orton
05:21 いないいないばあっ!
05:36 おかあさんといっしょ
06:00 BSニュース
06:10 みいつけた!
06:25 天才てれびくんYOU
06:59 ワールドウェザー
07:00 NHKニュース 7
07:30 うたコン「絶景!魅惑の旅うた名曲集」
08:15 サラメシ「シーズン8第3回」
08:43 NHKプレマップ
08:45 まいにちスクスク
08:50 もういちど、日本
08:58 ワールドウェザー
09:00 ニュースウオッチ 9
10:00 クローズアップ現代＋
10:25 歌う!SHOW学校〈終〉「岐阜県羽島市」
11:03 NHKプレマップ
11:05 5分でわかる「西郷どん」
11:10 ニュースチェック11
11:40 国際報道2018
12:30 ワールドウェザー
12:35 先人たちの底力 知恵泉（ちえいず）「再建請負人・土光敏夫 野ネズミの精神で組織を変えろ!」
13:19 ヨーコさんの"言葉"
13:24 楽ラクワンポイント介護
13:30 猫のしっぽ カエルの手 選「春 始まりの季節」
14:00 あの日 わたしは〜証言記録 東日本大震災〜
14:05 ニュースチェック11
14:35 時論公論
14:45 NHK俳句
15:10 きょうの健康「たかが便秘？」生活改善と薬
15:25 きょうの料理「つくろう!にっぽんの味47」京都府
15:50 きょうの料理ビギナーズ
15:55 まる得マガジン
16:00 ごごナマ「おしゃべり日和」
16:55 NHKプレマップ
17:00 おかあさんといっしょ
17:24 みいつけた!
17:39 コレナンデ商会
17:49 ゴー!ゴー!キッチン戦隊クックルン
17:59 ワールドウェザー
18:00 おはよう日本
20:00 連続テレビ小説「半分、青い。」(21)
20:15 あさイチ
21:55 みんなの体操
22:00 ニュース・気象情報
22:05 うたコン「絶景!魅惑の旅うた名曲集」
22:50 コンとコトン「#2」
23:20 所さん!大変ですよ「シニアは要注意 "滑舌"悪化の先に病気のリスク!?」
23:48 視点・論点
23:58 ワールドウェザー

※本紙配達の都合で、当番組表をご利用できない地域もあると思います。あらかじめご了承ください。

安倍首相の外交手腕を分析

日米首脳会談の最重要ポイント

皆さんご存知のように、安倍総理が訪米し、トランプさんと会談しました。

会談は成功だったのでしょうか？

▼二つの心配事

日米関係は、２０１５年４月の「希望の同盟演説」以降、ずっと良好です。

当時、アメリカ大統領はオバマさんでした。

しかし、安倍総理は、トランプさんとも「親友」といえる関係を築いています。

ところが、ここ数カ月、日米関係がらみで気になることが二つありました。

一つは、トランプさんが３月８日、突然、「金正恩に会う！」といいだしたこと。

日本は「圧力一辺倒」だったので大きな衝撃を受けた。

そして、「安倍総理も金正恩に会うべきだ！」というバカげた主張も出てきました。

本メルマガは「圧力派の目的は、金に『非核化』前提の対話』を受け入れさせること。

金が『非核化する意志』を示したのだから、対話するのは当然」と主張。

さらに、「米朝首脳会談に対抗して日朝首脳会談を急げば、田中角栄の過ちを繰り返すことになる。トランプの最高顧問キッシンジャーは、『日本は、今も昔も最悪の裏切り者！』と絶叫し、日米関係は破壊されるだろう」と警告しました。

（●詳しく知りたい方は、こちらをご一読ください。↓ http://diamond.jp/articles/-/165366）

安倍総理は、その後落ち着かれたようですが、「なんでもかんでも強気で行け！」という政治家さんたちが騒ぐので心配でした。

もう一つの問題は、「スクリパリ殺害未遂と、対ロシア制裁」の問題。

３月４日、ロシアのダブルスパイ、スクリパリさん殺害未遂事件が起こった。

イギリスは、この事件を、「ロシアの仕業！」と断定。

アメリカ、ＥＵ諸国、カナダ、オーストラリアなどがこれに同意し、制裁として「ロシア外交官追放措置」を取りました。

日本は、対ロ制裁に参加していない。

この二つで、「日米関係大丈夫かな？」と心配だった。

実際はどうだったのでしょうか？

▼異例の厚遇

産経新聞４月１９日は、トランプさんが「異例の厚遇」をしたと報じています。

《『日米首脳会談 またも異例の厚遇 濃厚な４時間に何を話したか？』産経新聞 ４／１９（木） ６：３３配信

【パームビーチ＝田北真樹子】安倍晋三首相は今回の訪米でもトランプ米大統領から異例の厚遇を受けた。

２人だけの会談、少人数会合、安倍、トランプ両夫妻だけの夕食会、そしてゴルフ。

両首脳の会談の中身はほとんど表に出ていないが、北朝鮮情勢をめぐり、腹を割ったやりとりがあったとみられる。

緊迫した情勢下で日米両首脳が強い絆を国際社会に見せつけた意義は大きい》

どうも、北朝鮮問題、対ロシア制裁問題での立場の相違は、両国関係にまったく影響を与えていないようです。

《トランプ氏「首相の訪問を歓迎する。日本はとてもとても特別な国で、とてもとても類いまれな指導者がいる」》（同上）

安倍総理のおかげで、日本は「とてもとても特別な国」だそうです。

《夕食会は約２時間。夫人を伴ったとはいえ、大部分が両首脳だけの会話に費やされた。

両首脳は初日だけで４時間もの時を一緒に過ごしたことになる》（同上）

長さも大事ですね。

ちなみに安倍総理、オバマさんとはじめて会った時、会談時間は、たったの３０分でした。

オバマさんは初め、「右翼」と呼ばれる安倍さんを嫌っていたのです。

トランプ大統領と安倍首相(06/11/2017- Japao- Foto: Shealah Craighead/White House)

▼何を話したのか？

二人が何を話したのか、正確にはわかりません。

しかし、共同記者会見で、その内容は明らかになっています。

主なテーマは、「北朝鮮」と「通商」だったようです。

《〔北朝鮮〕

大統領「米朝首脳会談は世界的な成功を収めるよう努力する。安全で繁栄し、平和な中で暮らすことができ、核兵器のない朝鮮半島を目指す。圧力最大化路線は北朝鮮が非核化するまで続く」》（時事 ４月１９日）

二つ重要なことをいっています。

★核兵器のない朝鮮半島を目指す

★圧力最大化路線は北朝鮮が非核化するまで続く

つまり、「北朝鮮にはもう核兵器があるのだから、その現実を認めてしまおう」というようなことはないと。

そして、「非核化の前に、制裁を緩めることはない」と。

《大統領「米朝首脳会談がもし実りあるものにならないと思ったら、会談しない。会談した際も、実りなければ丁重に席を立つ」（同上）

ここでは、要するに「妥協を強いられる交渉、中身のない交渉はしない」と。

《拉致問題は私にとっても重要な問題だ。拉致被害者を日本に連れ戻すために、できることは全てやる》（同上）

日本にとっては、とても重要な発言ですね。

総理は、何をいったのでしょうか？？

《首相「相当突っ込んだ形で方針の綿密な擦り合わせを行った。

（南北、米朝両首脳会談が予定されるが）日本が取り残されるのではないかとの懸念は全く当たらない。

核やあらゆる弾道ミサイル、何より重要な拉致問題を解決に導く歴史的会談になることを期待する》（同上）

つまり《日本が取り残されるのではないかとの懸念は全く当たらない》と。その通りです。

ここで田中角栄さんみたく、「俺も目立ちたい」と愚かな行動をとれば、日米関係は破壊され、キッシンジャーとトランプに、「やっぱり日本は最悪の裏切り者」といわれるのです。

というわけで、日米首脳会談は、「大成功だった」といえるでしょう。

▼安倍総理の「自立外交」

私は、現状安倍総理を支持しています。

しかし「信者」ではありません。

★「３Ｋ外国人労働者の大量受け入れ」

★「残業代ゼロ」

★「消費税再引き上げ」

などに、大昔から反対しています。

それでも安倍支持なのは、「外交がすばらしい」からです。

そして、「日本を守ることに成功している」からです。

思いだしてください。

「トラストミー」鳩山さんは、日米関係をボロボロにしました。

野田さんの時代（２０１２年）を振り返ってみてください。

日中関係は、「戦後最悪」だった。

日韓関係は、超悪かった。（メドベージェフが北方領土を訪問）

日韓関係は、これも「戦後最悪」だった。

当時の李大統領は、「日王が訪韓したければ謝罪せよ！」と語り、日本国民を激怒させていました。

ところが、今はどうです？

日米関係は、良好。

日中関係も、２０１２年と比べずいぶん穏やかになりました。

日ロ関係は、とてもいい。

日韓関係も、李、朴時代と比べればずいぶんマシです。

もちろん日韓関係については、「慰安婦問題」で問題がある。

しかし、それは、「蒸し返している」文さんの問題で、安倍総理に責任はありません。

どうですか、皆さん。

日本は今、アメリカ、中国、ロシア、韓国といい関係にある。

欧州、インド、オーストラリアなどともいい関係にある。

世界的に孤立していた民主党時代と比べて、なんとよくなったことか。

もう一つ重要なこと。

安倍総理は、「トランプのことを１００％聞いているから日米関係がいい」のではありません。

実際、安倍さんとトランプさんは、重要問題でことごとく立場が異なっています。

★安倍さんは、ＴＰＰ支持。トランプは、ＴＰＰ離脱。

★安倍さんは、パリ協定支持。トランプは、離脱。

★トランプは、「エルサレム＝イスラエルの首都」と認定。安倍さんは、これを認めず。

★トランプは、スクリパリ事件後、ロシア外交官を追放。安倍さんは、追随せず。

これだけ立場が異なるにも関わらず、安倍さんは、トランプと仲がいい。

こんなこと、今までありましたでしょうか？

私はずっと「日本の自立」を主張してきました。

それは、「遠い未来に実現できればいいが・・・」という願望だった。

しかし、安倍総理は、この願望をサクッと実現してくれた。

だから私は、いろいろ意見の違いはあっても安倍総理を現時点で支持しているのです。

総理が続投されることを、強く願います。

高橋洋一『官僚とマスコミは嘘ばかり』を読み解く

『「官僚とマスコミ」は嘘ばかり』(高橋洋一著、ＰＨＰ研究所、２０１８年)

【本の要旨】

官僚は、「本」を書くのはお手のもの。

日本の法律は、ほとんどが政府提案で、法案は役人がつくっている。

法律の解説書として出されるのが、コンメンタール（逐条解説）だ。

役所は、法律改正にあわせて、コンメンタールをつくって出版することがよくある。

コンメンタールを執筆するのは役人の仕事だ。一人、あるいは複数の人で手分けして書く。筆の速い人の場合は、あっという間に仕上げる。

官僚は若いころから、本を書く訓練のようなものをさせられますから、みんな本を書くことに慣れている。

資料は全部役所に揃っているので、それをもとに本を書くくらい、難しい仕事ではない。

誤解なきよう、念のため申し添えると、財務省の官僚は、これまでに述べてきたようなことを欲得ばかりの計算尽くでやっているわけではない。

むしろ、日本の国を正しい方向に動かしたい、という使命感に基づいて人間関係を築いていく人が多い。

そのような使命感に基づいて、メディアや学者、専門家ばかりではなく、経済界の人たちや政治家などとも幅広く人脈を築いていく。

本当にできる財務官僚は、「人間的魅力」「使命感」「友だち甲斐」で人脈を広げていける人たちだ。

それができる人材を輩出してきたからこそ、財務省は強いのであり、また怖くもある。

財務官僚からしても、人脈の広さこそが、自分の仕事を支えてくれる何よりの財産になっていく。

財務官僚に限らず、日本のできる官僚たちは、そのようにしてできあがった人脈を武器として国を動かしていくのだ。

人脈が広ければ様々な情報が入ってくる。その情報を誰かに知らせれば、ギブアンドテイクで、さらに有益な情報が入ってくる。

そうして入ってくる情報と人脈が雪だるま式に増えていって、その人物を中心にして非常に濃密な情報と人間関係の生態系が生まれるのだ。

それを構築できた人こそが、真に国を動かせる人材になっていく。

机にへばりついているばかりの官僚は、「能力がない」と見なされる。

あちらこちらへ飛び回り、色々な人と交流を結び、情報の結節点となるように心がけることが大事になる。

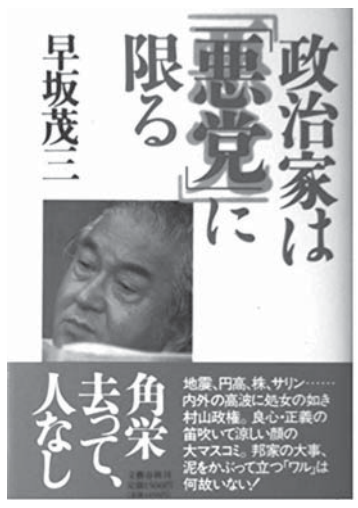
なぜ官房機密費が必要不可欠なのか。筆者は、官邸に入ってみると、官邸は財務省とはまったくやり方が違っていたため、びっくりした。

外部の人と会う時の費用として、おそらく官房機密費が使われていることも多いはず。官邸の機密が漏れないように、機密費を使わないといけないのだと思う。

こちらが貸しをつくるくらいでないと、相手から情報を得ることはできない。情報を集めるために、領収書を出す必要のない官房機密費が使われる。

★高橋洋一『官僚とマスコミは嘘ばかり』の詳細, amazon購入はこちら↓ https://amzn.to/2qM7s1J

早坂茂三『政治家は悪党に限る』を読み解く



『政治家は「悪党」に限る』(早坂茂三著、文藝春秋、１９９５年)

【本の要旨】

政治の世界は一皮むけば百鬼夜行、食うか食われるか、殺すか殺されるか、２つに１つしかない。

竹下登は、島根県議から国政選挙を目指す。トップ当選したが、大量の選挙違反を出して竹下は終生これを肝に銘じることになる。

竹下のカネづくり、人づくりの周到さはここが原点だ。

こうして竹下はともかく３４歳の身で佐藤派の足軽となった。

「君は私大出だから分からないだろうが、日本は役人だぞ。役人の入省年次、成績の順番、これらの親戚を全部覚えろ」

これを徹底的に教え込まれた。オヤジの認識も同じだった。

竹下は私と四方山話をするとき、世間でいう「竹下カレンダー」で政治日程を説明する。これは役人、とくに大蔵官僚の協力なしにはできない。

竹下は大平正芳政権で大蔵大臣にしてもらって、５期５年も財政当局の最高責任者を務めた。

国会議事堂のどこからネズミが出てくるか知り尽くしているといわれる竹下が、この時期をムダに過ごすわけがない。

細川護熙と宮沢喜一は奇妙な類似性がある。あの日本人離れしたドライな感覚はウリ二つだ。他人のために汗を流さない。ドロを被らない。身内の面倒を見ない。ないないづくし。

細川を見ていると周りに人がいない。たとえば池田勇人の場合は、主税局で一緒に苦労した前尾繁三郎を中心に、黒金泰美、大平正芳、宮沢喜一、鈴木善幸、伊藤昌哉が政治局を固めていた。

経済界には、当時の財界四天王といわれた富国生命の小林中、日清紡の桜田武、新日鉄の永野重雄、産経の水野成夫、それに野村証券の奥村綱雄、電力の鬼、松永安左ヱ門がいた。

池田は不器用で、真っ正直だ。危ない、おれたちが応援するというので、下村治、東畑精一、有沢広巳の学者たちも応援した。空前の豪華メンバーだ。

田中角栄にも西村栄一という金庫番、頑固一徹のじいさんを筆頭に、愛知揆一、橋本登美三郎、木村武雄、二階堂進という宿将たちが周りを固めた。

ところが、細川の周りを見ると誰もいない。悪党もいない、ほんとうの裸の王様だ。王様が裸では国が危ない。

★早坂茂三『政治家は悪党に限る』の詳細, amazon購入はこちら↓ http://amzn.to/2tnI6yu

まぐまぐメルマガ
『国際インテリジェンス機密ファイル』
http://www.mag2.com/m/0000258752.html
公式ブログ
『国際インテリジェンス機密ファイル』
http://ameblo.jp/jyoho2040/
【発行】国際インテリジェンス研究所

メールマガジン
「ロシア政治経済ジャーナル」
発行者　北野 幸伯
Copyright (C) RPE Journal All Rights Reserved. 358
アドレス変更・解除は
http://www.mag2.com/m/0000012950.html

エネルギーを言論に導く

メディアと共振 公論」から「世論」へ

【共同】戊辰戦争のさなかの1868年3月、明治新政府は基本方針「五箇条の御誓文」の冒頭で、「広く会議を興し、万機公論に決すべし」と掲げた。「民意に即した熟議による政治」をどう実現するのか。150年を経た私たちにとっての課題でもあり続けている。

▽共有

「公論」やその言葉の元になった「公議輿論」を掲げたのは、新政府だけではない。徳川慶喜は朝廷に政権返上を申し出た「大政奉還の上表文」に「広く天下の公議を尽くし」と記し、幕府の江戸開城後、新政府に対抗して東北・北陸諸藩が結んだ奥羽越列藩同盟も「公議府」を設置した。

跡見学園女子大教授の三谷博（日本近代史）は「専制を排し、公論による政治を進めるべきだという考えは立場を超えて、共有されていた」と語る。

西洋列強の進出という危機感を背景に、薩摩や越前などの有力大名の「政治参加の欲望を正当化する言葉」だった「公議」「公論」は、幕府の権威が揺らぐ中で、身分を超えて唱えられるようになっていった。「『攘夷』では破壊はできても、秩序は生み出せない。幕藩体制という分権体制の日本をまとめるには、公論しかなかった」

▽回路

公論を巡る「競合」は明治に入っても続く。新政府は成立直後から、官報の前身「太政官日誌」を刊行し、民間へ情報を提供するとともに請願や建白を奨励。

それは、人材登用策であると同時に、国民の参加意識を育てる動員の論理でもあった。やがて民間から新聞が続々と刊行され、議論の場がつくられていく。

一方、薩摩・長州両藩出身者による専制を批判した自由民権運動も「公議」を掲げ、国会開設を求めた。

三谷は「幕末に噴出した人々のエネルギーを暴力ではなく言論に導く回路が、公論というスローガンの下で築かれていった」と話す。

90年に第1回衆院選が行われ、議会政治が開始。当初高額納税者らに限られた選挙権は段階的に拡大され、1920年代には男性普通選挙が実現し、政党政治が定着する。

▽対話

議席という数字で「民意」が表れるようになったこの時期から「公論」に代わり、国民の感情や〝空気〟というニュアンスを含む「世論」が多く使われるようになる。

30年代に入ると政党の政争と腐敗に幻滅した国民は軍部に期待し、対外戦争に熱狂していった。

京都大教授の佐藤卓己（メディア史）は、公論としての「輿論」形成から、国民感情としての「世論」反映へというメディアの変容を指摘する。政論から報道や娯楽に軸足を移した新聞は部数を急拡大させ、ラジオも登場した。

「知識や関心のない人々も多く政治に加わる大衆社会の到来が、メディアと共振する形で、理性的な議論から、ある種の感情による拍手喝采による合意形成へとデモクラシーを変質させていった」

世論反映という「民主化」の一環として連合国軍総司令部（GHQ）の指導の下で報道各社が始めた世論調査は、21世紀に入ると頻度を増し、内閣支持率が政策や政局に影響を与える傾向は強まっている。

佐藤は「『真の民意』が体現されていないという議会制民主主義への漠然とした不信感」が、繰り返される調査の背景にあるとみる。

「感情」の表出や「数字」を超えて、対話を通じた公論をいかに紡ぎ上げていくか。メディアの役割も問われている。

（敬称略）

110周年記念 リレーエッセイ

若手・中堅弁護士が見た 日伯またぐ法律事務の現場

「有限会社」設立が圧倒的という現実

第4回

島野パトリシア

【1985年パラナ州マリンガ市生まれ。10歳の時に訪日し、日本で公立高校を卒業。2009年にブラジル帰国後、法学部に通い、2014年在学中に司法試験に合格。ブラジルの弁護士。2018年1月にJICA日系研修員事業、中小企業連携促進のための企業法務コースの研修生として再訪日。現在、大手法律事務所に所属し、日本企業をサポートし続けている。

連絡先：atricia.shimano@outlook.com

ブラジルに帰国をして、9年目になります。夜間の大学（法学部）に通いながら、日本人のお客様をサポートする法律事務所で研修をさせてもらい、そこで、主にブラジルに子会社を設立したいお客様のために現地法人が設立できるまでに必要な手続き、すなわち、定款の作成や登記のみならず、連邦国税庁における登録手続き、資本金の送金に関わる手続き、口座開設、査証申請などのお手伝いをしていました。

その他にも、会社設立後の相談、特にブラジルの複雑な労働法や租税法に関する相談を受け、各分野での専門弁護士と組んで対応していました。上記の経験を活かし、現在も大手の法律事務所のジャパン・デスクの一員として日本人のお客様を対応しています。

ブラジルと日本の制度で、会社を設立する上で大きく違うこととして、日本では、「株式会社」または「合同会社」を設立することが一般的であると思いますが、ブラジルでは、「有限会社」を設立することが圧倒的に多いです。

特にブラジルに進出する企業のほとんどが株式会社であり、日本で有限会社が廃止となったため、有限会社に関する知識が薄いことを実感しました。

そのため、文書を交換するときにそのことを十分に理解していないと、話がずれてしまって、何度も同じような内容を繰り返して聞くこととなり、挙句の果てに弁護士報酬だけが加算されチャージされてしまうことになります。

そのほか、「ひとつのことを細かく慎重に行うことで成功に導かれる」というのが日本人の性格だと認識していますが、ブラジルでは、大胆に「やってみないと分からない」ことがたくさんあり、非常に苦労される駐在員の皆様も多くいらっしゃると思います。

もちろん、何度も同じことをやっていれば、どのように当局が判断するかが分かってくるのですが、それまでに同じようなケースでも全く違う判断があったりすることがあります。

さらに、毎年、審査官の入れ替わりがあり、その都度に違う意見が現れたりすることも稀ではありません。これは、行政手続きのみならず、司法手続きにおいても同様です。現在は、昨年11月に施行された労働法の改正のさまざまな論点について、労働高等裁判所（TST）や連邦最高裁判所（STF）がどのように判断されるか、非常に期待されているところです。

上記のとおり、私が日常業務の中で感じていることをざっくりと書かせていただきました。ですが、上記以外にも実務的な違いだけでなく、法律に対する意識の違いがたくさんあるでしょう。日本で教育を受けた背景を活かして、できる限りこのような摩擦が起こらないようにしていきたいと思います。

（82）

「そうよね、治るわね」女性は自分に言い含めるように言ってから、「癌なの」と小さく沈んだ声で言った。こんな太った癌もあるの？それとも今始まったばかりだろうか。

私は次に何を言っていいやら、頭の中がおろおろするばかりで言葉が見つからない。

「来年の今頃…どうしているかしら」女は独り言のように呟いた。

「大丈夫、大丈夫、元気になって仙台に食べに行けますよ」と私は明るく大げさに言いながら、自分はなんて無責任な人間だろう、それに意外とお調子者らしい。

女は嬉しそうに「行きたいわー何だか必ず治るって思えるようになってきた。ありがとう」と礼を言ってくれた。

今日は生きる楽しみができましたと丁寧に頭を下げてから、私に名前と電話番号を書いてくれ、来年一〇月に仙台ねと言って、初めてニコッと笑った。

私も思わずつられてニッコリ。そうよ、と言ってしまった。一〇月に仙台に。私はいつの間にか約束したみたいだ。

女が最後に見せた笑顔を思い出すと、来年は「ウニと海鮮どんぶり」を仙台まで食べに行こうと私も少々はしゃいでいる。

しかし外国住まいの私、来年本当に日本に来れるのだろうか…。

エピローグ

この話を新潟の友人に話すと、十日ほどして、「あんたの言う、ものすごくい美味しい海鮮どんぶりなるものを友人と食べに行ってくるから住所と名前を知らせて」とメールが入った。

「私の来年の夢を先に食べるって？　ケシカラン」と言いながらも住所を知らせた。しばらくしてメールが来た。

「仙台に着いて、レストランを探す前に、まずは震災のあった場所を見に行きました。あの無残な姿を見て、涙、涙、涙が止まりませんでした。食べる気持ちも気力も言葉も失せて帰ってきたのです。今、自分が生きていることをこんなに感謝したことはありません。海鮮どんぶりが素晴らしい出会いをくれました。ありがとう」

もう一つ。

あれから私は三年目に新潟まで行った。ここから仙台の「海鮮どんぶり」のおじさんの所に行くつもりだった。

忙しい時間に迷惑かなと思いながら電話を入れた。電話は鳴っても鳴っても、誰も出てこなかった。

もう一度、今度は夜、かけ直したが、やっぱり淋しい音で鳴り続けただけだった。

（二〇一二年）

ユー・ハッピイ？（ベトナム）

「織物を見たければ少数民族のいるサパに行きなさい、特に刺繍とろうけつ染め」と数人の友人が言った。

サパは中国とベトナムとの国境近くにあって、ベトナム側にある小さな町。海抜一五六〇m、昔はベトナムを統治していたフランス人の避暑地だったが、今はちょっとした観光地になっている。

この町は、山の尾根にそって八mもない道幅の両側に土産物屋、レストランが並び、大勢の西洋人が行きかっている。そしているわいるわ観光客相手にモン族ザオ族という少数民族の老若女たちが背中に大きな竹籠を背負って、この籠の中には彼らが刺繍した作品、ろうけつ染めの作品、時には小さな子供まで入っている。

実用日本語検定
TEST OF PRACTICAL JAPANESE
J.TEST

Venha avaliar suas competências linguísticas em japonês na prática!

Data: 13 de maio de 2018 (domingo)
Vagas Limitadas!
Horário:
Nível E-F: das 9:50 às 11:50
Nível A-D: das 13:00 às 15:25
Local: Vila Mariana (próximo à estação Ana Rosa do Metrô)
Inscrições: até o dia 28 de abril de 2018 ou até que as vagas sejam preenchidas
Contato: jmaster.brasil@gmail.com
Investimento: R$ 180,00 (Cento e oitenta reais)

O QUE É J.TEST?
J.TEST é um exame de certificação que avalia as competências linguísticas em japonês do aprendiz estrangeiro.
É um teste de practical Japanese porque o conhecimento do idioma é avaliado sempre considerando as situações reais de comunicação.
E sempre aborda assuntos da atualidade do Japão.
São aplicadas 6 vezes ao ano, sempre nos meses ímpares.
São 3 os níveis das provas:
*E-F para quem está no nível básico
*A-D para quem está no nível intermediário ao avançado
*Business J.TEST
As provas J.TEST são oferecidas desde 1991 e hoje são aplicadas em mais de 60 cidades do Japão e países da Ásia.
Ter um certificado J.TEST de proficiência em língua japonesa é o passaporte para realizar seu sonho de estudar e/ou trabalhar no Japão!
São mais de 400 escolas, universidades, companhias e instituições que utilizam o resultado do J.TEST como requisito de elegibilidade.
E saiba que a Imigração Japonesa reconhece o J.TEST como prova que certifica a proficiência em língua japonesa do estrangeiro!
Atenção, você que é descendente da quarta geração: o governo japonês aprovou a concessão de visto de longa permanência aos yonsei! Um dos requisitos é ter conhecimento básico da língua japonesa (no mínimo o nível N4 do JLPT que corresponde ao nível E do J.TEST).

NEOVISIE Oftalmologia
中野眼科 ブラジル眼科学会認定の眼科専門医
R. Pedro de Toledo / R. Cel. Lisboa / R. Loefgreen / R. Machado Bittencourt / R. Ten. Gomes Ribeiro / R. Domingos de Morais / Shopping Santa Cruz / Santa Cruz
☎ 5548-7802
白内障・緑内障・糖尿病や高血圧に対しての網膜病、レーザー光線での近視・遠視・乱視の手術
CIRURGIA de CATARATA, GLAUCOMA, TRATAMENTO de DOENÇAS da RETINA, CIRURGIA a LASER

中野まゆみ院長
日本語が通じて安心出来るスタッフが対応します。
Rua Machado Bittencourt, 205 Cj. 93 Vila Mariana
METRÔ STA. CRUZ 駅より徒歩約２分です。

www.nikkeyshimbun.jp
インターネットサイト限定記事も！（一部有料）
ニッケイ新聞のニュースを一足先にチェック

CLÍNICA MÉDICA ORIENTAL NAKATA
Admite-se estagiário(a)
研修生募集中（男女）
寝ちがい、首・肩・腕の痛み、腰痛、ギックリ腰、坐骨神経痛は 和乗整体 法で
WA NYU SEI TAI
SADAKAZU NAKATA PhD
CIÊNCIAS ALIADAS DA SAÚDE
TEL: (11) 5571 - 4113 / (11) 5083 - 6756
Rua Baltazar Lisboa, 391 - CEP 04110-061 - V.Mariana - São Paulo - SP

www.nikkeyshimbun.com.br
ニッケイ新聞 NIKKEY SHIMBUN
【営業時間】月曜～金曜日：祝日を除く 午前９時～午後４時
(11) 3340-6060
Rua da Glória, 332 Liberdade CEP 01510-000 São Paulo - SP
【購　読】nikkeyshimbun@yahoo.com.br
【広　告】anuncio@nikkeyshimbun.jp

禁錮５４年９カ月に減刑

焼津市母子３人殺害事件

聖州高等裁の二審判決で

静岡県焼津市で２００６年12月、交際相手の伯人女性とその子供２人を絞殺して帰伯逃亡し、日本政府の国外犯処罰要請に基づき当地で起訴された被告人エジルソン・ドニゼッテ・ネーヴェスへの二審判決が４月１６日に下され、５４年９カ月の禁錮刑に減刑された。

同被告に対しては、２０１６年９月に聖市バラ・フンダ区の刑事裁判所で行われた陪審員裁判で、被害者ソニアさんと、長男ヒロアキくん（当時１５）、次男ヒロユキくん（当時１１）殺害の罪で禁錮５６年９カ月１０日の有罪判決が言い渡されていた。

この一審判決に対し、被告人側は控訴した。判決文によれば、陪審員裁判の場で被告人が手錠をされ、手の自由を奪われていた、被告人の黙秘に関する検察側の言及があったとして判決の無効を求め、被告人が自白していることに基づく減刑を求めていた。

しかし、二審判決ではそれらが全面的に退けられ、三人の高裁判事は「被告人は無慈悲で冷酷に、残忍な手段で被害者３人に多大な身体的苦痛を味わわせた。日本での滞在時は違法の高利貸し業を営むなど、その言動は社会的に非難に値する」と被告人を厳しく糾弾し、改めて事実を認定した。

ただし、刑罰の適用に関しては一審の裁判官と異なる理解をした。二審では、刑法第７１条補項に基づき、３人の殺害行為を連続する一つの犯罪行為とみなし、各々の刑罰のうち最も重い刑罰が適用され（今回の場合は、当時未成年だったヒロユキくん殺害の罪に対する１８年８カ月の禁錮）、それを、有責性や前歴、被告人の社会的言動や人格、犯行動機や状況を考慮し、３倍まで加重できるという規則が適用された。判決文では、その規則が引用された上で、「５４年９カ月の刑が相当」とされた。

ネーヴェスは３人を殺害した翌日に日本を出国し、２０１３年８月に当地で逮捕された。検察側は犯行の理由を、交際していたソニアさんとの間の別れ話のもつれと主張したが、２０１６年の陪審員裁判で被告人は「金を貸していた暴力団員に脅されて、仕方なく殺した。正当防衛だった」などと供述していた。

九州ブロック運動会

今年は熊本主催で開催、２２日

九州、沖縄の８県による『第１６回九州ブロック運動会』が２２日午前９時から、聖市の軍事基地（Rua Manoel da Nobrega, 1015, Paraiso）で開催される。雨天決行、入場無料。

赤ん坊連れから高齢者までが楽しめるよう、綱引きや玉入れ、リレーなどが行なわれる。

今年の主催は熊本県人会の青年部。参加者が楽しめるような新しい企画も用意されている。

問合せは、ライアネ・ソウザさん（電話＝１１・９７０６７・３９８２／メール＝undokai.kyushu@gmail.com）まで。

大耳小耳

二天の岸川さんは講話をまとめた著書『Shinhagakure, Pensamento de um Samurai Moderno（新葉隠―現代武士の心得―）』を２００４年に出版。「剣術の技術書ではない。いかに生きるかについて書いた」としており、二天と関わりを持たない一般読者からも反響があったという。１０年に、より一般向けに加筆し、１６年にはさらに増補改定し上下巻で刊行した。二天によると、これまでに計３万２千部を売上げ、今年は英語・スペイン語版も出版されているという。

◎

先週開店したばかりのカフェ「喜怒哀楽」は、「忙しい日常に、落ち着いた一時を」をコンセプトにしている。店員はほとんどが家族、そして日本舞踊の演者でもある。練習の合間を縫って店の手伝いに励んでいるようだ。しかし忙しいからといって仕事を疎かにはせず、閉店後には２～３時間も、その日の仕事の反省や今後についての話し合いをしている。佐藤浩香店長によると、「私が会議をしようと言ったわけではなく、自分達で始める。踊りの練習後も反省会を開いたりするが、その経験を活かしたものだと思う」とのこと。リベルダーデ区で日本の味を提供し続けてきた「喜怒哀楽」が、新たな一歩を踏み出した！

日曜、喜多方ラーメン祭り

こだわりスープを味わおう！

ブラジル福島県人会（永山八郎会長）は『喜多方ラーメン祭り』を今週日曜の２２日、聖市の同県人会館（Rua da Gloria, 721, Liberdade）で開催する。

午前１１時から午後４時まで。袋ラーメン「喜多方こってり醤油」（五十嵐製麺）をベースに、鶏がらスープを混ぜ合わせ、店舗顔負けの本格的な味を提供する。

同県人会の曽我部威事務局長と来日した五十嵐製麺の武藤啓一さんは「準備を重ねこだわりぬきました。鶏がらスープは骨と肉を２時間以上かけて煮込んでダシをとっています」と自信を見せる。

今回はラーメンを１千食用意した。価格はラーメンが３０レアル、ラーメンと餃子のセットが３８レアル、チャーシュー丼が１０レアル。

曽我部事務局長と武藤さんは「チャーシュー丼も肉選びから味付けまで試行錯誤しました。ぜひラーメンと一緒にご賞味ください」と話した。

（左から）来社した武藤さんと曽我部事務局長

カフェ喜怒哀楽

１１日にオープン、家族で切り盛り

文協ビル内に１１日、喫茶店「カフェＫＩＤＯＡＩＲＡＫＵ」（Rua Sao Joaquim, 381）がオープンした。文協ロビーに続く階段の横に入口がある。吊り照明の柔らかい光で照らされた店内は隠れ家的な雰囲気が漂い、壁にはアイヌ民族の木のレリーフが飾られている。

メニューは軽食（７レ程度）、カフェや抹茶ラテなどの飲み物（５～１５レ）のほか、喜怒哀楽本店で仕込まれた「ポケ丼」（３８レ）、親子丼（３５レ）なども用意されている。「ポケ丼」はハワイの名物料理ポケボウルを喜怒哀楽風にアレンジしたものだ。

また、おにぎり（８レ、みそしる別途注文）やピザトースト（１０レ）など、日本風の軽食も。日本でデザート作りを勉強したアリサさんが日替わりで作るチーズケーキや抹茶ムースなどのデザート（１０～１８レ）も絶品。

店長の佐藤浩香さん（＝花柳寿美富浩、北海道旭川市）の母は喜怒哀楽の創業者、故松井宮子さん。約半年前からオープンのために奔走し、喜怒哀楽開店３０周年の今年、カフェを開けた。

店員はほとんどが家族という。入店すると「いらっしゃいませ」、客が帰る際には「ありがとうございました」と元気な声が飛ぶ。日ポ両語で対応可能。

佐藤店長は「いつかカフェを開けたいという話はあり、『今やらなきゃ』と半年かけてやっと開店した。喜怒哀楽とここで働いてくれる皆が幸せになるように、とにかく頑張りたい」との想いを語った。

開店時間は午前９時から午後６時。注文は午後５時半まで。全３４席。

問合せは同店（１１・３１３２・６０８３）まで。

店内の様子（提供＝Luci Judice）

二天古武道広めて２５年

宮本武蔵の教えをブラジルに

（３）

弁護士のルイス・アウグスト・プラド・バヘトさん（６１）は、４０年以上サッカーを趣味としていたが、７年前に膝を悪くして続けるのを断念。その後はジョギングをしたが、それでは物足りなくなり、新しい趣味を探していたときに二天を見つけた。

バヘトさんは主に居合術に取り組んでいる。「居合術は形の練習だけで、膝に無理せず稽古できる。自分以外にも年配の生徒はいるよ。正座は辛いけど少しの間なら大丈夫」と笑顔で話した。

仕事では企業の訴訟案件を担当し、「日々、ものすごいプレッシャーを感じる」と言う。「仕事で心が乱れても、稽古に集中すると落ち着きを取り戻す。忙しくて時間がないときでも稽古場に行く。ただ座って精神を集中させるんだ」と話す。

岸川さんは二天を「道場ではなく、サムライの寺。禅修行をして精神を高めるのと似ている」と言い表す。「技術の向上だけを目的にしたり、ただ単にサムライに憧れている人には向いていない。そういう人が通おうとしても断ります」と言う。

岸川さんは毎回の稽古後に１５分ほどの講話を行う。「人生は戦争。戦い抜いて幸せになってほしい」との思いから、創立時から今に至るまで続けられている。

講話のひとつに、入学試験について話したものがある。「入学試験は現代の若いサムライにとって大きな試練のひとつ。すなわち青年期の関ケ原の戦いであり、多くが敗れ去り、試験に通過した人だけが生き残る。もし受かりたかったら、ガールフレンドとのデートをやめて１年後に帰ってくると伝えるべし」。

他にも「感傷に浸る時間はない」「初めに立てた目標は忘れてはいけない」「先生が来るまで食べてはいけない」など、サムライの教えや自身の経験、日本の師範たちから聞いた話などを語っている。

講話の様子は映像化されていて、各国の支部で稽古後に観られている。チリ・サンティアゴの支部から１週間の予定でサンパウロに修行に来ていたラファエル・パラスさん（３４）とクリストファ・マックスヘッド（３４）さんは、「岸川先生から学んだことが人との接し方に生かされている」と話す。

パラスさんが二天に通い始めたのは２年前。「初めは『刀を使ってトレーニングするのが面白そう』くらいにしか考えていなかった」と振り返る。稽古を続け講話を聞いて、挨拶や仲間への気遣いの大切さを学んだ。「人とのコミュニケーションが楽しくなった。サンティアゴの支部のメンバーは家族みたいなものさ」と笑顔を見せた。

マックスヘッドさんは「チリにも大きな剣道の道場がある。でも、試合ばかりで自分には合わないと思った」と言う。「生徒には漫画やアニメの影響を受けて通いだす人も多い。そういった人は初めスターウォーズのように刀を振り回すけど、段々とサムライの精神を理解して、集中して稽古に励むようになるんだ」と話した。

（つづく、山縣陸人記者）

入学試験は「関ケ原の戦い」

（左から）チリから修行に来たマックスヘッドさんとパラスさん

PERFUMARIA TAKEO 化粧品のたけお店 六九四一 九二三三

PERFUMARIA TAKEO 化粧品専門 たけお店 二九四一・九二三三

MASSAGEM
Permita se relaxar com massagem profissional com dedicação e qualidade
Rua Loefgren (a 2 quadras do Metrô Santa Cruz)
Alice 96875-7006

Shiatsu 指圧・整体・針灸で
腰痛ヒザの痛み、首の痛み、咳・くしゃみによる尿もれ、頻尿の人
Prof. Minoru Kohakura
Tel: (11) 3262-0835
Av. Paulista, 509 Sala 7（メトロ・ブリガデイロ近く）

プロポリス専門店 ムラサン健康食品
MURASAN PRODUTOS NATURAIS
プロポリス有名ブランド各種　亀石けん　アサイーベリー　健康食品その他
Rua Galvão Bueno, 364 - box 3 - Liberdade - SP
Tel./Fax: (11) 3207-4490 - www.murasankenko.com.br
（日本への発送もしております）

a kenko hirose 健康食品
プロポリス・アガリクス専門店
日本への発送もしております。
Rua Barão de Iguape, 208 - Liberdade - São Paulo
（バロン・デ・イグアッペ街とガルボン・ブエノ街の角）
Tel.: (11) 3271-5608 • Fax: (11) 3271-5716
E-mail: kenkohirose@uol.com.br

売アパート
メトロから徒歩５分、東洋街で便利！
聖市リベルダーデ区グロリア街
◎６２平米、築４０年、２寝室で２６万レアル
◎共益費３００レアル
【問合せ】
大空不動産（担当・ロザリーナ）TEL: (11) 3274-6775
Kosen不動産（担当・オスカル）TEL: (11) 3208-3655

TEMPLO XINTOISTA DO BRASIL
南米神宮
開運 沼矛八方祓
Rua Estado de Israel, 76 - Vila Clementino SP
Tel: (11) 5575-4783 – www.temploxintoista.org.br

INSTITUTO CULTURAL NITEN 25 ANOS
Presidente Dr. Jorge Kishikawa
- Menkyo Kaiden da escola de Miyamoto Musashi Niten Ichi Ichi Ryu (1610)
- Menkyo da escola Tenshin Shoden Katori Shinto Ryu (1400)
- Menkyo da escola Shindo Muso Ryu Jodo (1605)
- Menkyo da escola Suiyo Ryu Iai Kenpo (1595)
- 7° dan Kyoshi de Kendo (1998 - O primeiro a ser aprovado pelo Japão na América)
- 7° dan de Battodo (1999)
Atuou como Oficial Médico do Esporte no Exército e fundou há 25 anos o Instituto Cultural Niten com o objetivo de difundir a tradição nipônica e filosofia dos samurais. Com 60 Dojos na América do Sul, México, Europa e EUA. Escreveu o livro `Shin Hagakure - Pensamentos de um Samurai Moderno` e foi revisor do `Livro dos Cinco Anéis` de Miyamoto Musashi ao português. Na data de seu aniversário, 24 de abril, comemora-se o Dia do Samurai.
Parabenizamos os atletas e dirigentes homenageados na 62ª edição do Prêmio Paulista de Esportes
会長岸川ジョージ
兵法二天一流（1610）免許皆伝
全日本剣道連盟教師7段
（1998年，米州出身で初の本邦審査による 取得者）
www.niten.org

日本人の特質
私達がブラジルのために出来る事とは、〝日本人の特質〟を伝承する事である。
誠実さや勤勉さは如何にして、生まれたか
ポルトガル語でわかりやすく解説
子孫繁栄に欠かせぬ一冊
Os Japoneses e seus Legados
販売価格 R$20
ご注文・お問い合わせ先 詳しくはニッケイ新聞社編集部まで 電話＝（11）3340-6060

IKESAKI COSMÉTICOS
池崎商会
Variedade em Cosméticos e Perfumaria
Rua Galvão Bueno, 37 Liberdade
São Paulo - SP TEL: (11) 3346-6944
www.ikesaki.com.br

VENDA em BANCA

Nikkey Shimbun
ニッケイ新聞

TUNIBRA TRAVEL
Consulte nossos SUPER descontos
Viagens para o Japão Desde 1949
(11) 3346-8200 www.tunibra.com.br
Pça da Liberdade, 170 - Liberdade - São Paulo

ANO XXI – Nº 4982 | SÃO PAULO, SÁBADO, 21 DE ABRIL 2018 | R$ 4,00

Diplomacia (19/04/2018)

Trump fala em concorrência livre e justa ao fim de encontro com premiê japonês na Flórida

O primeiro-ministro do Japão, Shinzo Abe, e o presidente dos Estados Unidos, Donald Trump, encerraram dois dias de negociações no estado americano da Flórida.

No início da reunião de quarta-feira, Trump abordou o déficit comercial dos Estados Unidos com o Japão. Manifestou esperança de poder reduzir o déficit e obter um equilíbrio comercial em prazo relativamente curto. Lembrou que o governo japonês tem um plano para adquirir vários caças a jato e aeronaves de passageiros de fabricação americana. O presidente afirmou que a questão comercial será resolvida e citou a sua experiência na área.

Em resposta, o premiê japonês declarou que a região Ásia—Pacífico é um poderoso centro de crescimento capaz de liderar a economia global. Disse esperar que o Japão e os Estados Unidos façam esforços conjuntos para ampliar o comércio bilateral e os investimentos mútuos. Abe enfatizou que, para tanto, é importante que as duas nações reforcem um mecanismo de concorrência livre e justa na região Ásia—Pacífico adequado ao século 21.

O ministro da Revitalização do Japão, Toshimitsu Motegi, o representante de Comércio Exterior dos Estados Unidos, Robert Lighthizer, também participaram do segundo dia de negociações, depois que Abe e Trump jogaram golfe.

Diplomacia (19/04/2018)

Shinzo Abe e Donald Trump decidem manter pressão sobre a Coreia do Norte

O premiê japonês, Shinzo Abe, e o presidente dos EUA, Donald Trump, concordaram em manter o máximo de pressão sobre a Coreia do Norte até que o país tome medidas concretas para sua desnuclearização. Os dois líderes também decidiram criar um novo mecanismo para debater comércio e investimentos.

Abe e Trump realizaram uma coletiva de imprensa conjunta na quarta-feira, na residência de férias do presidente americano na Flórida, após a conclusão de sua cúpula de 2 dias.

Abe disse que a situação norte-coreana chegou a um decisivo momento histórico, graças à decisão de Donald Trump de realizar a primeira cúpula entre EUA e Coreia do Norte.

Trump disse que vai se reunir com o líder norte-coreano, Kim Jong Un, nas próximas semanas para debater a desnuclearização da Península Coreana. Ele se mostrou esperançoso de que a reunião seja um sucesso. Entretanto, Trump acrescentou que irá se retirar se o diálogo não for proveitoso.

O premiê japonês disse que debateu com o presidente americano diversos cenários detalhadamente e que coordenaram cuidadosamente suas políticas em relação à Pyongyang.

Sobre questões econômicas bilaterais, Abe revelou que o ministro da Revitalização Econômica do Japão, Toshimitsu Motegi, e o representante de comércio exterior dos EUA, Robert Lighthizer, irão iniciar negociações com base em um novo mecanismo.

Trump falou sobre o fato do Japão ser um dos alvos das tarifas sobre aço e alumínio impostas no mês passado.

Ele disse que os EUA vão considerar eximir o país se as duas nações conseguirem chegar a um novo acordo que reduza o déficit comercial americano.

Trump também afirmou que não deseja retornar ao pacto de livre comércio Parceria Transpacífica a não ser que haja um acordo que não possa recusar em nome dos EUA. Ele disse que prefere negociações bilaterais.

Política (20/04/2018)

Partidos oposicionistas do Japão boicotam deliberações no Parlamento exigindo renúncia de Aso

Partidos de oposição do Japão estão boicotando deliberações no Parlamento, após o governo recusar sua exigência para que o ministro das Finanças, Taro Aso, renuncie ao cargo.

A coalizão governista, formada pelos partidos Liberal Democrático e Komei, afirma que irá conduzir discussões independentemente de sua participação.

O maior partido oposicionista, o Democrático Constitucional, e 5 outras siglas estão exigindo a renúncia de Aso.

Eles querem que o ministro das Finanças assuma a responsabilidade pelo suposto assédio sexual por um funcionário de alto escalão e também pela adulteração de documentos oficiais por autoridades do ministério.

Na sexta-feira, os partidos de oposição se reuniram e confirmaram que vão tentar obter a renúncia de Aso.

Eles estão exigindo também a convocação de principais elementos como testemunhas para esclarecer o fato em um alegado escândalo de favoritismo e normalizar as operações no Parlamento.

A maioria das parlamentares, que participaram da reunião, vestia roupas pretas em protesto ao suposto assédio sexual pelo funcionário de alto escalão do ministério, que anunciou sua renúncia esta semana.

Diplomacia (20/04/2018)

Autoridades do Japão e da Rússia iniciam conversações sobre segurança regional

O vice-ministro administrativo da chancelaria do Japão, Takeo Akiba, e o primeiro-vice-chanceler da Rússia, Vladimir Titov, iniciaram conversações estratégicas bilaterais em Moscou na quinta-feira.

Em relação à conclusão de um tratado de paz, Akiba disse que as negociações estão mostrando um certo grau de progresso no estabelecimento de uma nova estrutura para discussões sobre a manutenção da segurança regional, incluindo 4 ilhas controladas pela Rússia e reivindicadas pelo Japão.

A Rússia controla as 4 ilhas. O Japão as reivindica. O governo japonês mantém a posição de que as ilhas são parte inerente do território japonês. Diz que elas foram ocupadas ilegalmente após a Segunda Guerra Mundial.

O novo mecanismo foi proposto pelo governo russo em março, quando o chanceler da Rússia, Sergei Lavrov, visitou o Japão para se reunir com sua contraparte japonesa Taro Kono. A Rússia está manifestando temores de que a devolução das ilhas possa pavimentar o caminho para as forças americanas no Japão estabelecerem base nas ilhas, seguindo o acordo de segurança nipo-americano.

Economia (19/04/2018)

Comissão Europeia apresenta resultados das negociações sobre acordo de parceria econômica com Japão

A Comissão Europeia apresentou os resultados de negociações sobre um acordo de parceria econômica entre Japão e países-membros do bloco. Isso faz com que os dois lados lancem um abrangente acordo comercial.

Na quarta-feira, o vice-presidente da Comissão Europeia, Jyrki Katainen, afirmou que ainda existem questões pendentes entre Japão e União Europeia, incluindo disputas sobre investimentos.

O esboço diz que, visando acelerar o acordo de parceria econômica, negociações quanto ao procedimento para resolver as disputas deveriam ser realizadas à parte.

Segundo fontes bem informadas, o documento deve ser assinado por Japão e União Europeia já em julho, depois que ele seja aprovado por países-membros do bloco. Ambas as partes vão, então, dar início aos procedimentos para ratificação.

O acordo de parceria econômica perfaz quase 30% do Produto Interno Bruto (PIB) global. A União Europeia e o Japão esperam reforçar sua posição no livre-comércio, no momento em que os Estados Unidos adotam políticas protecionistas.

A União Europeia quer que o acordo seja ratificado este ano para que passe a vigorar até março de 2019, quando o Reino Unido deixará de fazer parte do bloco.

NHK WORLD
RADIO JAPAN

Estas notícias são produzidas pela NHK WORLD RÁDIO JAPÃO.
nhk.jp/portuguese

Aplicativos gratuitos da NHK WORLD
TV em inglês em 24 horas
NHK WORLD TV
*Para iOS, Android e Amazon Fire

Diplomacia (18/04/2018)

Trump diz que vai falar sobre sequestros de japoneses pela Coreia do Norte durante reunião com Kim

Donald Trump, o presidente dos Estados Unidos, disse que o seu encontro de cúpula com Kim Jong Un, o líder da Coreia do Norte, provavelmente irá acontecer até o começo de junho. Trump também afirmou que planeja abordar a questão dos cidadãos japoneses sequestrados por Pyongyang durante a reunião.

O presidente americano deu as declarações na terça-feira no estado americano da Flórida, quando encontrou-se com Shinzo Abe, o premiê do Japão. Trump disse que está ansioso para reunir-se com Kim, e afirmou esperar que o encontro seja bem-sucedido.

O presidente americano afirmou que os Estados Unidos vão falar sobre os sequestros de japoneses por Pyongyang durante a reunião com a Coreia do Norte. Trump disse saber que esta é uma questão prioritária para o Japão.

Trump ainda afirmou que a reunião com Kim provavelmente vai acontecer no começo de junho ou um pouco antes.

O presidente americano disse que os Estados Unidos estão negociando diretamente com a Coreia do Norte em "níveis extremamente elevados". De acordo com Trump, cinco locais fora dos Estados Unidos estão sendo cogitados para receber o histórico encontro de cúpula com Kim.

Trump também afirmou que é possível que as coisas não corram bem, e que os dois países sequer cheguem a se reunir.

Diplomacia (19/04/2018)

Embaixador dos EUA no Japão diz que Trump e Abe tiveram discussões "muito profundas"

O embaixador dos Estados Unidos no Japão, William Hagerty, afirmou que o presidente americano Donald Trump e o primeiro-ministro japonês Shinzo Abe mantiveram discussões "muito profundas e ponderadas" sobre sua estratégia para a próxima cúpula entre Washington e Pyongyang e outros assuntos.

Na quarta-feira, Hagerty conversou com a NHK e outros veículos de imprensa, na Flórida, depois de se juntar à cúpula entre Trump e Abe.

O embaixador ressaltou a importância do compromisso do presidente americano de abordar a questão dos sequestros de japoneses pela Coreia do Norte em uma planejada reunião com o líder norte-coreano Kim Jong Un, que deve ocorrer até o início de junho.

William Hagerty observou que o presidente americano se encontrou com familiares de sequestrados em Tóquio, em novembro de 2017. Ele acrescentou que fez o mesmo na semana passada.

Hagerty disse que os sequestros têm sido um dos principais temas nas conversações entre os dois líderes, e que as discussões produziram "palavras muito encorajadoras".

Nas conversações, Shinzo Abe e Donald Trump também concordaram em criar um novo mecanismo para discutir comércio bilateral e outros temas.

O embaixador americano o descreveu como "um aprimoramento do mecanismo existente", em vez de considerá-lo apenas como um novo. Ele expressou o desejo de que o mecanismo ajude na obtenção de um rápido progresso para corrigir o desequilíbrio comercial entre os dois países, que pende favoravelmente para o Japão.